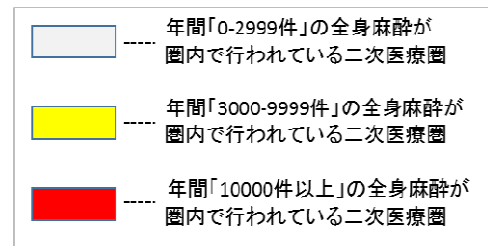
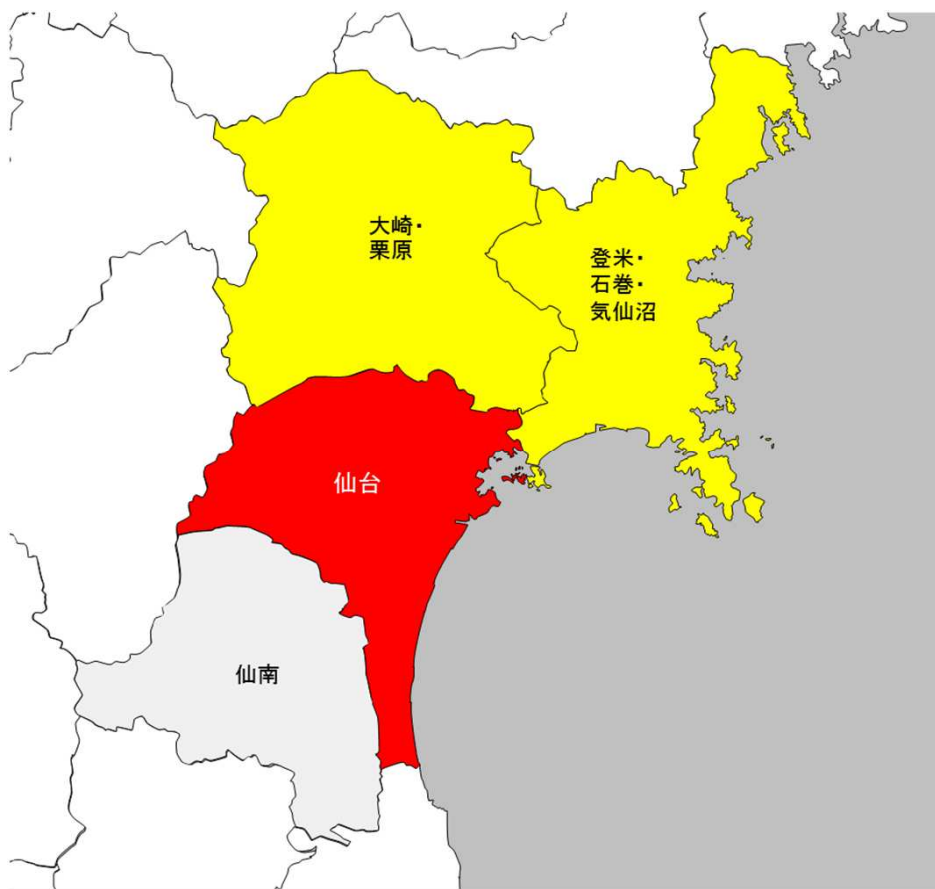


# 4. 宮城県



目次

宮城県 .....	4 -	3
1. 仙南医療圏 .....	4 -	9
2. 仙台医療圏 .....	4 -	15
3. 大崎・栗原医療圏 .....	4 -	21
4. 石巻・登米・気仙沼医療圏 .....	4 -	27

## 宮城県

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は5,160人(0%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,403人(35%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は232人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は35%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

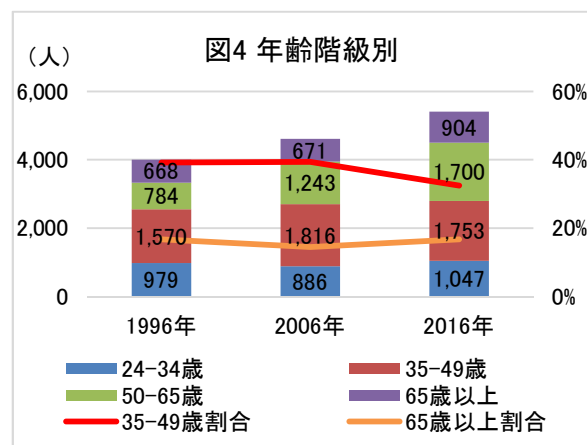
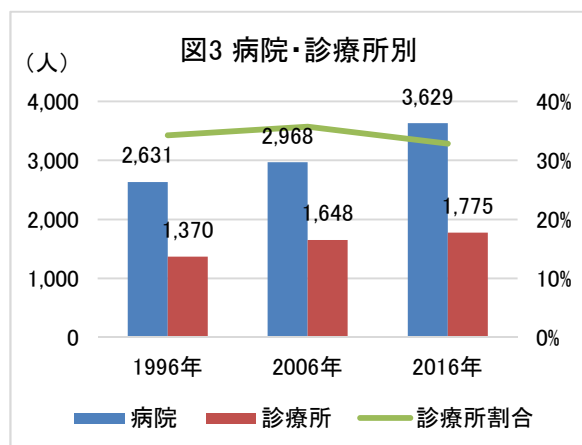
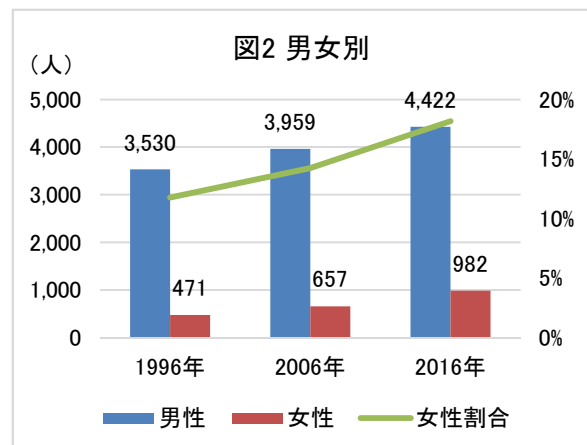
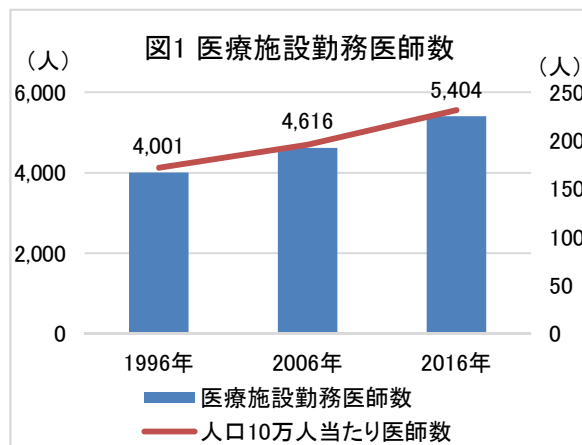
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて892人(25%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に511人(108%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は18%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて998人(38%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に405人(30%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は33%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は183人(12%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて236人(35%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年17%、2016年17%と横ばいである。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 宮城県

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,328,739	2,360,218	2,333,899	5,160	0%	31,479	1%	-26,319	-1%	
総医師数	4,211	4,915	5,653	1,442	34%	704	17%	738	15%	
人口10万対	180.8	208.2	242.2	61.4	34%	27.4	15%	34.0	16%	
医療施設勤務医師数	4,001	4,616	5,404	1,403	35%	615	15%	788	17%	
人口10万対	171.8	195.6	231.5	59.7	35%	23.8	14%	36.0	18%	
男性医師数	3,530	3,959	4,422	892	25%	429	12%	463	12%	
人口10万対	151.6	167.7	189.5	37.9	25%	16.2	11%	21.7	13%	
女性医師数	471	657	982	511	108%	186	39%	325	49%	
人口10万対	20.2	27.8	42.1	21.8	108%	7.6	38%	14.2	51%	
病院勤務医師数	2,631	2,968	3,629	998	38%	337	13%	661	22%	
人口10万対	113.0	125.8	155.5	42.5	38%	12.8	11%	29.7	24%	
診療所勤務医師数	1,370	1,648	1,775	405	30%	278	20%	127	8%	
人口10万対	58.8	69.8	76.1	17.2	29%	11.0	19%	6.2	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	47.3	48.5	49.8	2.5	5%	1.2	2%	1.3	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	979	886	1,047	68	7%	-93	-9%	161	18%
	35-49歳	1,570	1,816	1,753	183	12%	246	16%	-63	-3%
	50-64歳	784	1,243	1,700	916	117%	459	59%	457	37%
	65歳以上	668	671	904	236	35%	3	0%	233	35%
	75歳以上(再掲)	143	274	282	139	97%	131	92%	8	3%
男性	24-34歳	779	661	728	-51	-7%	-118	-15%	67	10%
	35-49歳	1,410	1,544	1,385	-25	-2%	134	10%	-159	-10%
	50-64歳	715	1,133	1,487	772	108%	418	58%	354	31%
	65歳以上	626	621	822	196	31%	-5	-1%	201	32%
	75歳以上(再掲)	135	255	258	123	91%	120	89%	3	1%
女性	24-34歳	200	225	319	119	60%	25	13%	94	42%
	35-49歳	160	272	368	208	130%	112	70%	96	35%
	50-64歳	69	110	213	144	209%	41	59%	103	94%
	65歳以上	42	50	82	40	95%	8	19%	32	64%
	75歳以上(再掲)	8	19	24	16	200%	11	138%	5	26%
病院	24-34歳	952	865	1,024	72	8%	-87	-9%	159	18%
	35-49歳	1,177	1,358	1,415	238	20%	181	15%	57	4%
	50-64歳	372	585	910	538	145%	213	57%	325	56%
	65歳以上	130	160	280	150	115%	30	23%	120	75%
	75歳以上(再掲)	24	49	70	46	192%	25	104%	21	43%
診療所	24-34歳	27	21	23	-4	-15%	-6	-22%	2	10%
	35-49歳	393	458	338	-55	-14%	65	17%	-120	-26%
	50-64歳	412	658	790	378	92%	246	60%	132	20%
	65歳以上	538	511	624	86	16%	-27	-5%	113	22%
	75歳以上(再掲)	119	225	212	93	78%	106	89%	-13	-6%
	85歳以上(再掲)	15	20	41	26	173%	5	33%	21	105%

## 宮城県

## ＜医師数の推移＞

宮城県において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、脳神経外科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、放射線科、麻酔科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	4,001	171.8	49	4,616	195.6	49	5,404	231.5	49	1,403	35%	59.7	35%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,681	72.2	49	1,775	75.2	49	2,094	89.7	50	413	25%	17.5	24%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	235	10.1	48	250	10.6	48	284	12.2	48	49	21%	2.1	21%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	152	6.5	46	214	9.1	48	266	11.4	48	114	75%	4.9	75%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	526	22.6	52	494	20.9	54	501	21.5	53	-25	-5%	-1.1	-5%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	23	1.0	59	23	1.0	58	19	0.8	53	-4	-17%	-0.2	-18%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	46	2.0	52	45	1.9	49	53	2.3	49	7	15%	0.3	15%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	74	3.2	45	88	3.7	45	101	4.3	44	27	36%	1.1	36%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	227	9.7	43	285	12.1	44	337	14.4	46	110	48%	4.7	48%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	22	0.9	49	26	1.1	47	49	2.1	50	27	123%	1.2	122%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	83	3.6	45	123	5.2	47	137	5.9	46	54	65%	2.3	65%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	151	6.5	45	193	8.2	46	211	9.0	47	60	40%	2.6	39%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	134	5.8	46	148	6.3	48	160	6.9	49	26	19%	1.1	19%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	90	3.9	49	105	4.4	48	122	5.2	49	32	36%	1.4	35%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	227	9.7	50	208	8.8	49	237	10.2	50	10	4%	0.4	4%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	46	2.0	67	55	2.3	57	61	2.6	54	15	33%	0.6	32%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	72	3.1	49	94	4.0	51	119	5.1	50	47	65%	2.0	65%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	101	4.3	51	103	4.4	49	163	7.0	49	62	61%	2.6	61%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				18	0.8	46	56	2.4	49	38	211%	1.6	215%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				205	8.7	47	244	10.5	47	244	19%	1.8	20%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	111	4.8	51	164	6.9	54	190	8.1	51	79	71%	3.4	71%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 宮城県

### < 医師将来推計 >

2016年から2036年にかけて、総人口は271,928人(-12%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,286人(24%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は324人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は40%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

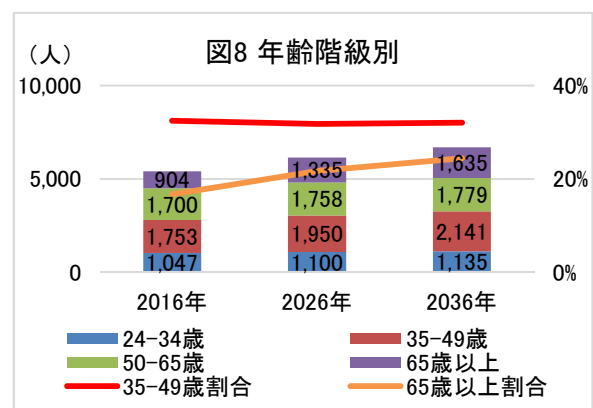
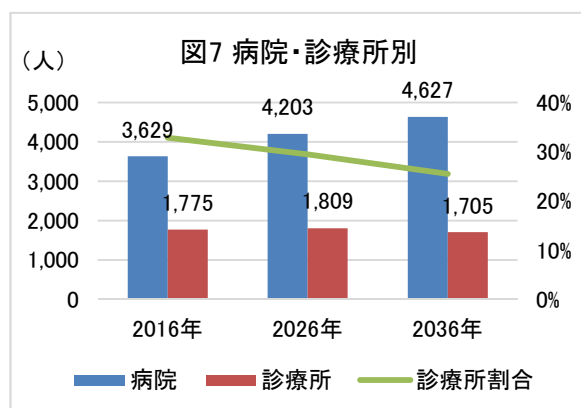
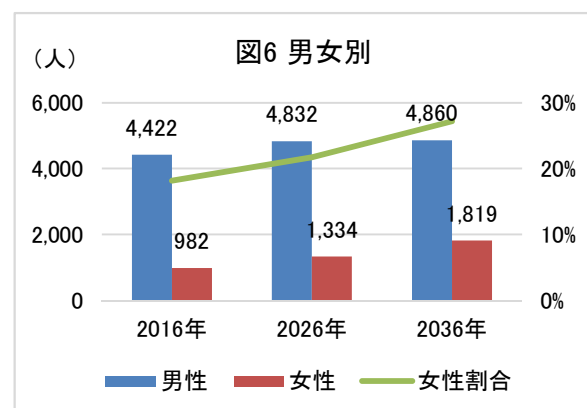
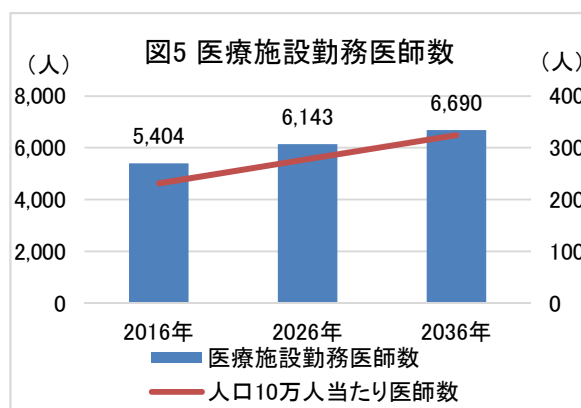
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて438人(10%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に837人(85%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は27%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて998人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に70人(-4%)減り、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は25%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は388人(22%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて731人(81%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



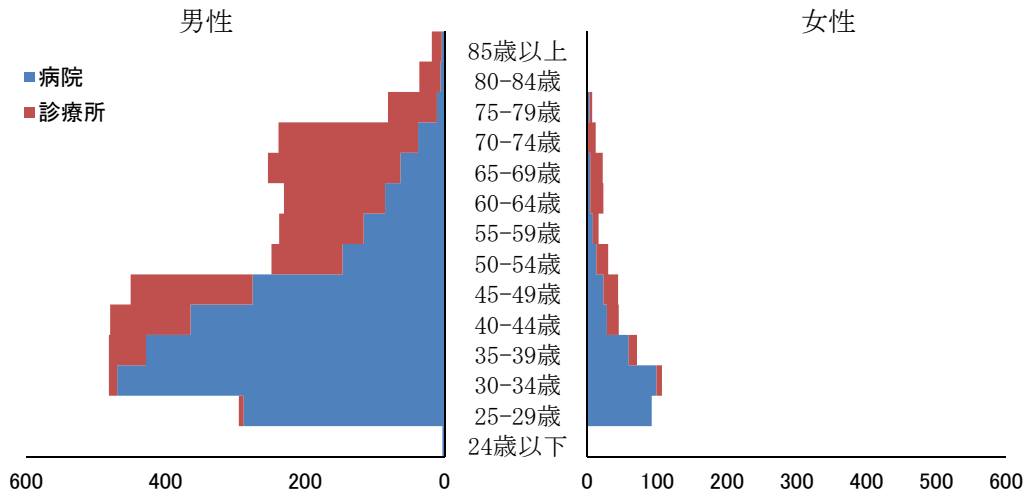
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 宮城県

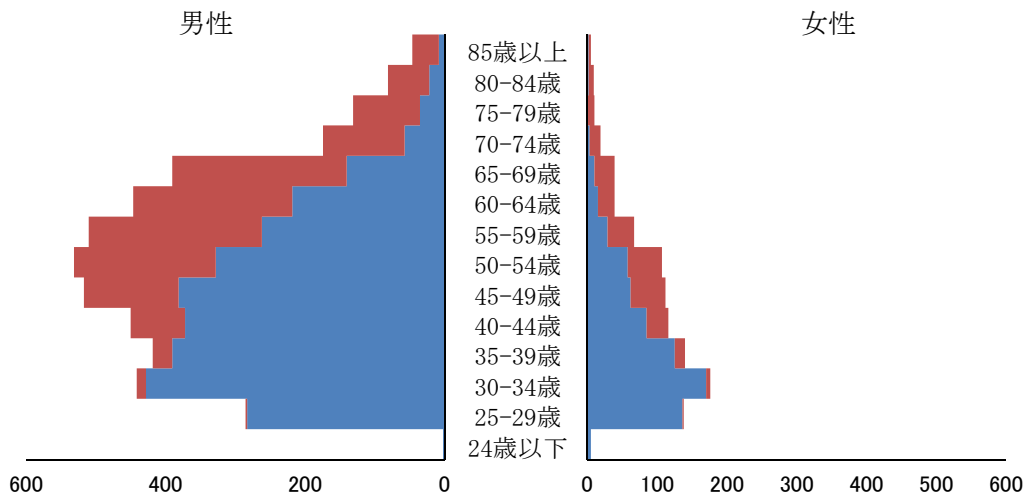
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

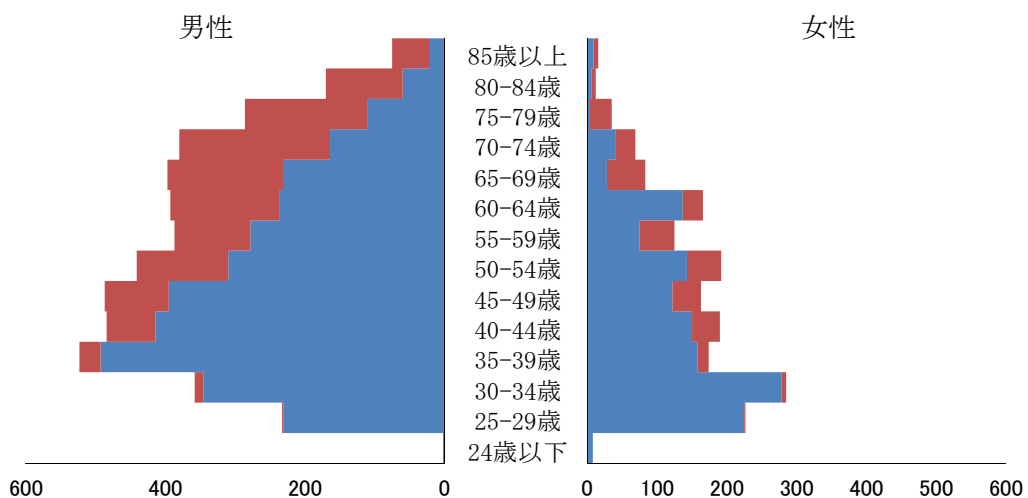
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去（2006年から2016年まで）のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。（ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した）

## 宮城県

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	2,333,899	2,210,121	2,061,971	-271,928	-12%	-123,778	-5%	-148,150	-7%	
医療施設勤務医師数	5,404	6,143	6,690	1,286	24%	739	14%	547	9%	
人口10万対	231.5	277.9	324.4	92.9	40%	46.4	20%	46.5	17%	
男性医師数	4,422	4,832	4,860	438	10%	410	9%	28	1%	
人口10万対	189.5	218.6	235.7	46.2	24%	29.2	15%	17.1	8%	
女性医師数	982	1,334	1,819	837	85%	352	36%	485	36%	
人口10万対	42.1	60.4	88.2	46.1	110%	18.3	43%	27.9	46%	
病院勤務医師数	3,629	4,203	4,627	998	28%	574	16%	424	10%	
人口10万対	155.5	190.2	224.4	68.9	44%	34.7	22%	34.2	18%	
診療所勤務医師数	1,775	1,809	1,705	-70	-4%	34	2%	-104	-6%	
人口10万対	76.1	81.9	82.7	6.6	9%	5.8	8%	0.8	1%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	1,047	1,100	1,135	88	8%	53	5%	35	3%
	35-49歳	1,753	1,950	2,141	388	22%	197	11%	191	10%
	50-64歳	1,700	1,758	1,779	79	5%	58	3%	21	1%
	65歳以上	904	1,335	1,635	731	81%	431	48%	300	22%
	75歳以上(再掲)	282	436	618	336	119%	154	55%	182	42%
男性	24-34歳	728	764	591	-137	-19%	36	5%	-173	-23%
	35-49歳	1,385	1,426	1,552	167	12%	41	3%	126	9%
	50-64歳	1,487	1,429	1,316	-171	-11%	-58	-4%	-113	-8%
	65歳以上	822	1,213	1,401	579	70%	391	48%	188	15%
	75歳以上(再掲)	258	393	552	294	114%	135	52%	159	40%
女性	24-34歳	319	336	521	202	63%	17	5%	185	55%
	35-49歳	368	535	589	221	60%	167	45%	54	10%
	50-64歳	213	341	493	280	131%	128	60%	152	45%
	65歳以上	82	122	216	134	163%	40	49%	94	77%
	75歳以上(再掲)	24	42	57	33	138%	18	75%	15	36%
病院	24-34歳	1,024	1,077	1,111	87	8%	53	5%	34	3%
	35-49歳	1,415	1,605	1,753	338	24%	190	13%	148	9%
	50-64歳	910	1,045	1,097	187	21%	135	15%	52	5%
	65歳以上	280	476	666	386	138%	196	70%	190	40%
	75歳以上(再掲)	70	130	211	141	201%	60	86%	81	62%
診療所	24-34歳	23	23	24	1	4%	0	0%	1	4%
	35-49歳	338	282	287	-51	-15%	-56	-17%	5	2%
	50-64歳	790	663	533	-257	-33%	-127	-16%	-130	-20%
	65歳以上	624	841	861	237	38%	217	35%	20	2%
	75歳以上(再掲)	212	306	383	171	81%	94	44%	77	25%
	85歳以上(再掲)	41	42	61	20	49%	1	2%	19	45%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)



## 仙南医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は20,118人(-10%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は89人(50%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は150人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は67%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

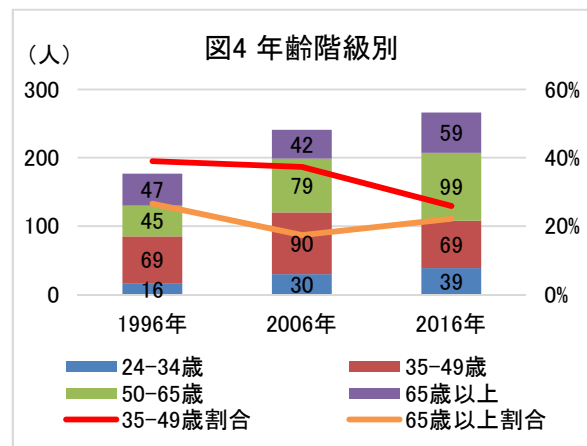
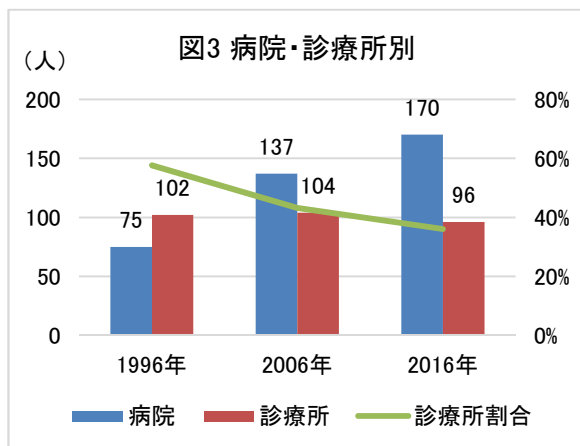
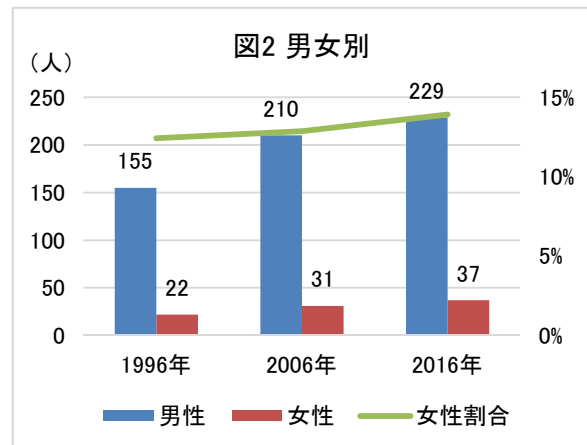
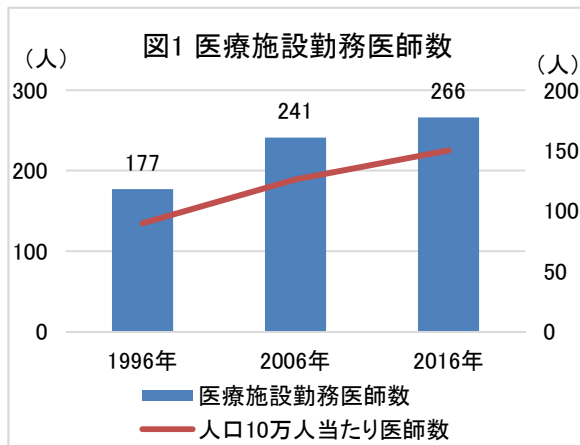
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて74人(48%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に15人(68%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は14%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて95人(127%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に6人(-6%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は36%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は増減がなく、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて12人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年27%、2016年22%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 仙南医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	197,310	191,139	177,192	-20,118	-10%	-6,171	-3%	-13,947	-7%	
総医師数	181	259	278	97	54%	78	43%	19	7%	
人口10万対	91.7	135.5	156.9	65.2	71%	43.8	48%	21.4	16%	
医療施設勤務医師数	177	241	266	89	50%	64	36%	25	10%	
人口10万対	89.7	126.1	150.1	60.4	67%	36.4	41%	24.0	19%	
男性医師数	155	210	229	74	48%	55	35%	19	9%	
人口10万対	78.6	109.9	129.2	50.7	65%	31.3	40%	19.4	18%	
女性医師数	22	31	37	15	68%	9	41%	6	19%	
人口10万対	11.1	16.2	20.9	9.7	87%	5.1	45%	4.7	29%	
病院勤務医師数	75	137	170	95	127%	62	83%	33	24%	
人口10万対	38.0	71.7	95.9	57.9	152%	33.7	89%	24.3	34%	
診療所勤務医師数	102	104	96	-6	-6%	2	2%	-8	-8%	
人口10万対	51.7	54.4	54.2	2.5	5%	2.7	5%	-0.2	0%	
医療施設勤務医 平均年齢	54.2	52.1	52.9	-1.3	-2%	-2.1	-4%	0.9	2%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	16	30	39	23	144%	14	88%	9	30%
	35-49歳	69	90	69	0	0%	21	30%	-21	-23%
	50-64歳	45	79	99	54	120%	34	76%	20	25%
	65歳以上	47	42	59	12	26%	-5	-11%	17	40%
	75歳以上(再掲)	14	18	16	2	14%	4	29%	-2	-11%
男性	24-34歳	10	25	28	18	180%	15	150%	3	12%
	35-49歳	61	77	58	-3	-5%	16	26%	-19	-25%
	50-64歳	41	72	90	49	120%	31	76%	18	25%
	65歳以上	43	36	53	10	23%	-7	-16%	17	47%
	75歳以上(再掲)	13	16	13	0	0%	3	23%	-3	-19%
女性	24-34歳	6	5	11	5	83%	-1	-17%	6	120%
	35-49歳	8	13	11	3	38%	5	63%	-2	-15%
	50-64歳	4	7	9	5	125%	3	75%	2	29%
	65歳以上	4	6	6	2	50%	2	50%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	2	3	2	200%	1	100%	1	50%
病院	24-34歳	10	29	37	27	270%	19	190%	8	28%
	35-49歳	37	57	50	13	35%	20	54%	-7	-12%
	50-64歳	20	36	60	40	200%	16	80%	24	67%
	65歳以上	8	15	23	15	188%	7	88%	8	53%
	75歳以上(再掲)	2	5	8	6	300%	3	150%	3	60%
診療所	24-34歳	6	1	2	-4	-67%	-5	-83%	1	100%
	35-49歳	32	33	19	-13	-41%	1	3%	-14	-42%
	50-64歳	25	43	39	14	56%	18	72%	-4	-9%
	65歳以上	39	27	36	-3	-8%	-12	-31%	9	33%
	75歳以上(再掲)	12	13	8	-4	-33%	1	8%	-5	-38%
	85歳以上(再掲)	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%

## 仙南医療圏

## ＜医師数の推移＞

仙南医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、小児科、精神科、整形外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	177	89.7	38	241	126.1	40	266	150.1	40	89	50%	60.4	67%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	74	37.5	39	92	48.1	39	106	59.8	41	32	43%	22.3	60%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	8	4.1	35	13	6.8	39	15	8.5	41	7	88%	4.4	109%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	10	5.1	43	15	7.8	46	19	10.7	47	9	90%	5.7	112%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	27	13.7	42	33	17.3	49	30	16.9	47	3	11%	3.2	24%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	0	0.0	41	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	0	0.0	39	0	0.0	38	0	0.0	36	0	0	0.0	0.0
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	0	0.0	32	3	1.6	36	3	1.7	34	3	1.7	1.7	
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	10	5.1	34	18	9.4	39	15	8.5	34	5	50%	3.4	67%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	1	0.5	43	2	1.1	44	2	1.1	1.1	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	3	1.5	39	8	4.2	44	7	4.0	41	4	133%	2.4	160%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	12	6.1	44	11	5.8	41	8	4.5	36	-4	-33%	-1.6	-26%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	12	6.1	47	7	3.7	40	9	5.1	43	-3	-25%	-1.0	-16%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	3	1.5	39	5	2.6	40	6	3.4	41	3	100%	1.9	123%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	12	6.1	41	9	4.7	38	11	6.2	41	-1	-8%	0.1	2%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	0	0.0	38	3	1.7	48	3	1.7	1.7	
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	0	0.0	39	2	1.0	41	2	1.1	39	2	1.1	1.1	
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	1	0.5	39	3	1.6	40	7	4.0	43	6	600%	3.4	679%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	5	2.8	51	5	2.8	2.8	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				18	9.4	48	16	9.0	46	16	-11%	-0.4	-4%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	5	2.5	46	3	1.6	43	2	1.1	39	-3	-60%	-1.4	-55%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 仙南医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は35,123人(-20%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は39人(15%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は215人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は43%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

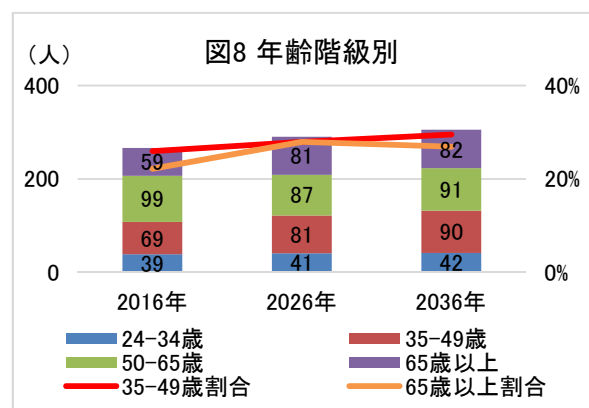
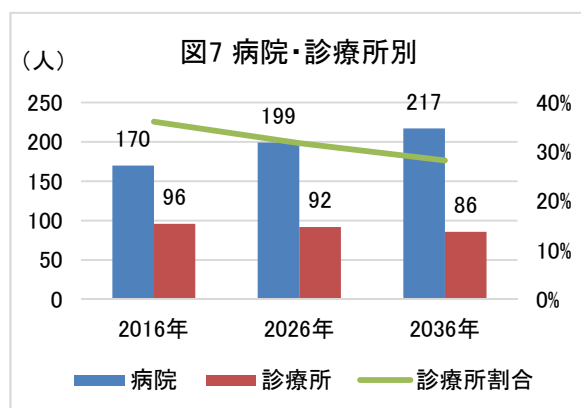
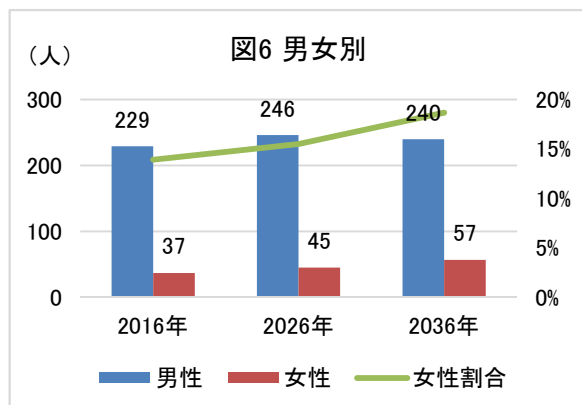
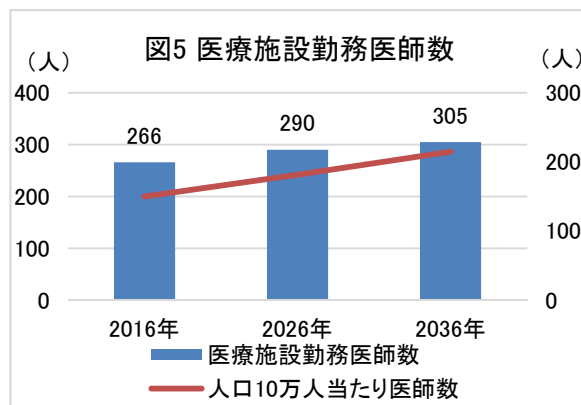
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて11人(5%)増え、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に20人(54%)増え、全国平均(76%)を下回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて47人(28%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に10人(-10%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は28%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は21人(30%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて23人(39%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年22%、2036年27%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



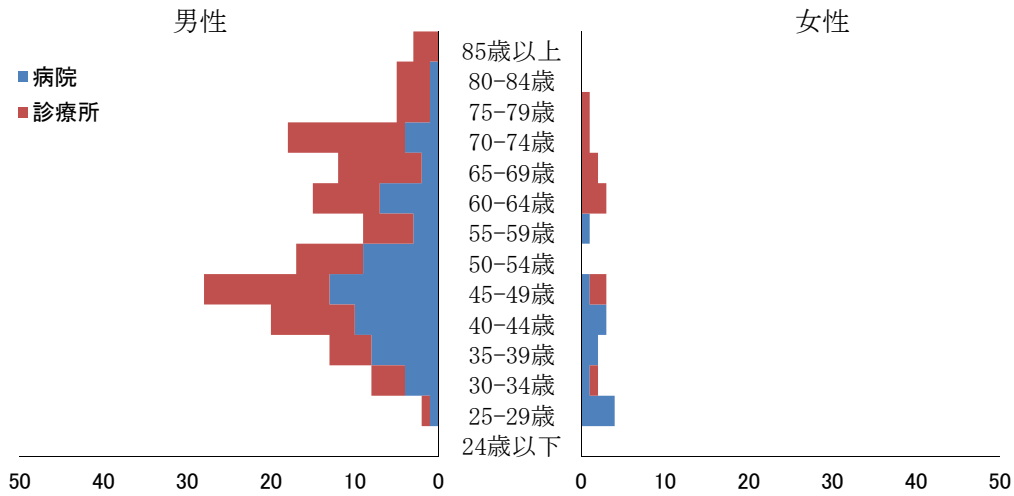
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 仙南医療圏

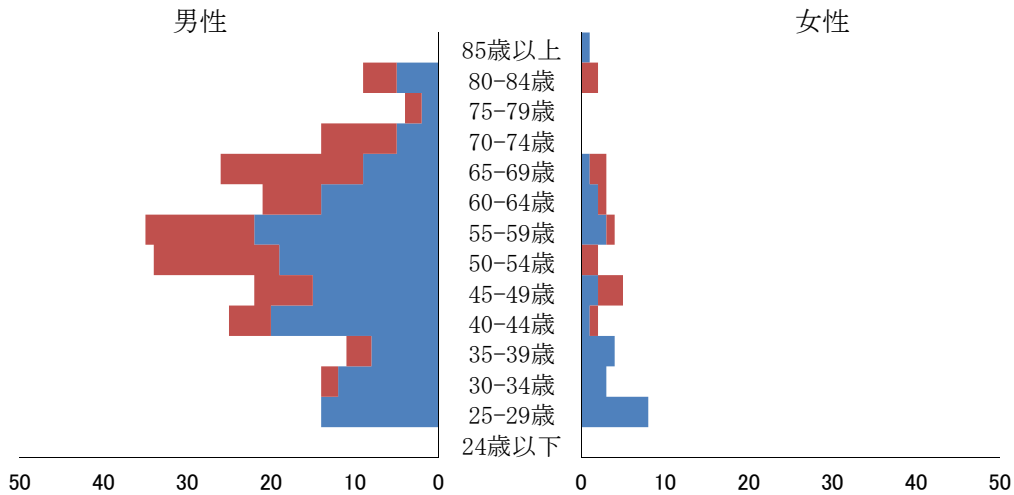
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

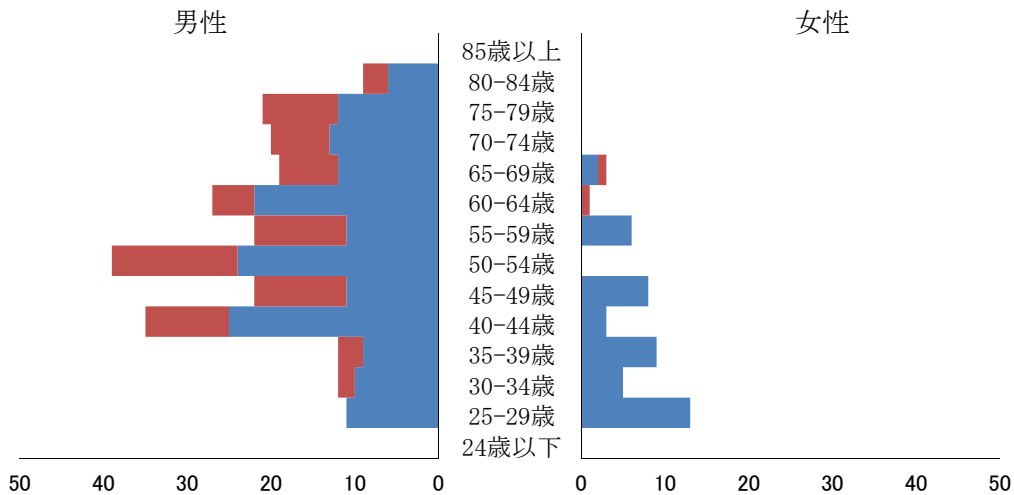
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 仙南医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	177,192	159,606	142,069	-35,123	-20%	-17,586	-10%	-17,537	-11%	
医療施設勤務医師数	266	290	305	39	15%	24	9%	15	5%	
人口10万対	150.1	181.7	214.7	64.6	43%	31.6	21%	33.0	18%	
男性医師数	229	246	240	11	5%	17	7%	-6	-2%	
人口10万対	129.2	154.1	168.9	39.7	31%	24.9	19%	14.8	10%	
女性医師数	37	45	57	20	54%	8	22%	12	27%	
人口10万対	20.9	28.2	40.1	19.2	92%	7.3	35%	11.9	42%	
病院勤務医師数	170	199	217	47	28%	29	17%	18	9%	
人口10万対	95.9	124.7	152.7	56.8	59%	28.7	30%	28.1	23%	
診療所勤務医師数	96	92	86	-10	-10%	-4	-4%	-6	-7%	
人口10万対	54.2	57.6	60.5	6.4	12%	3.5	6%	2.9	5%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	39	41	42	3	8%	2	5%	1	2%
	35-49歳	69	81	90	21	30%	12	17%	9	11%
	50-64歳	99	87	91	-8	-8%	-12	-12%	4	5%
	65歳以上	59	81	82	23	39%	22	37%	1	1%
	75歳以上(再掲)	16	29	36	20	125%	13	81%	7	24%
男性	24-34歳	28	29	22	-6	-21%	1	4%	-7	-24%
	35-49歳	58	62	64	6	10%	4	7%	2	3%
	50-64歳	90	81	82	-8	-9%	-9	-10%	1	1%
	65歳以上	53	74	72	19	36%	21	40%	-2	-3%
	75歳以上(再掲)	13	26	31	18	138%	13	100%	5	19%
女性	24-34歳	11	12	18	7	64%	1	9%	6	50%
	35-49歳	11	21	28	17	155%	10	91%	7	33%
	50-64歳	9	7	8	-1	-11%	-2	-22%	1	14%
	65歳以上	6	5	3	-3	-50%	-1	-17%	-2	-40%
	75歳以上(再掲)	3	2	0	-3	-100%	-1	-33%	-2	-100%
病院	24-34歳	37	39	40	3	8%	2	5%	1	3%
	35-49歳	50	60	64	14	28%	10	20%	4	7%
	50-64歳	60	58	64	4	7%	-2	-3%	6	10%
	65歳以上	23	42	49	26	113%	19	83%	7	17%
	75歳以上(再掲)	8	13	22	14	175%	5	63%	9	69%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	19	25	25	6	32%	6	32%	0	0%
	50-64歳	39	27	29	-10	-26%	-12	-31%	2	7%
	65歳以上	36	38	30	-6	-17%	2	6%	-8	-21%
	75歳以上(再掲)	8	18	12	4	50%	10	125%	-6	-33%
	85歳以上(再掲)	0	0	0	0		0		0	

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 仙台医療圏

### <医師数の推移>

1996年から2016年にかけて、総人口は146,631人(11%)増加した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は1,105人(36%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は271人であり、全国平均(240人)と比べて高いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は23%増え、その伸び率は全国平均(31%)を下回る。

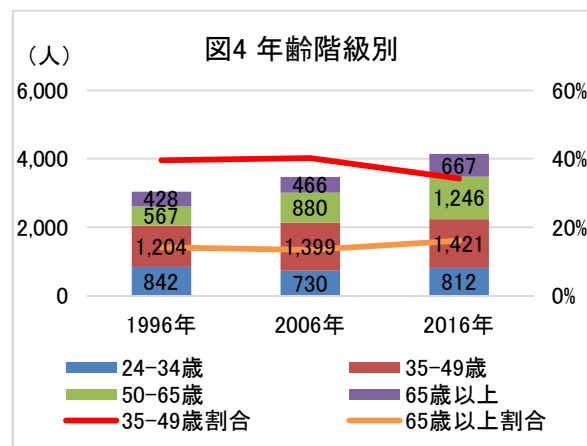
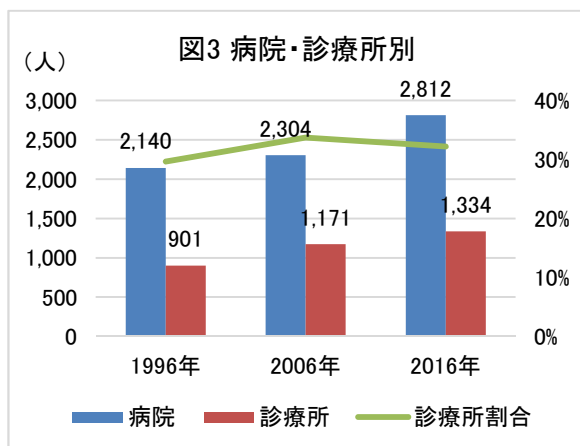
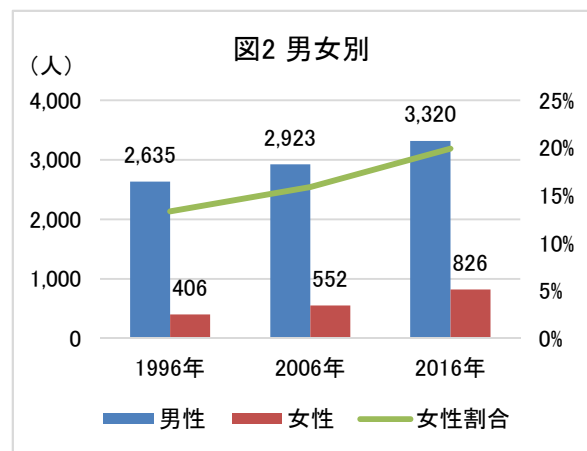
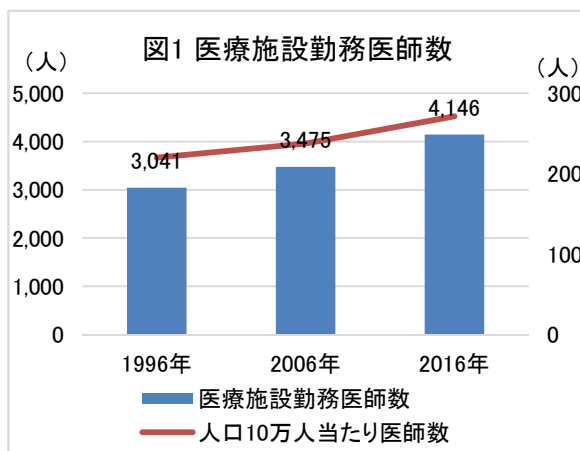
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて685人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に420人(103%)増え、全国平均(111%)を下回る増加率である。2016年の女性医師割合は20%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて672人(31%)増え、全国平均(37%)を下回る増加率である。診療所医師は、同期間に433人(48%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。2016年の診療所医師割合は32%と、全国平均(34%)を下回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は217人(18%)増え、全国平均(11%)を上回る増加率である。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて239人(56%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年14%、2016年16%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいる。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 仙台医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,381,877	1,463,279	1,528,508	146,631	11%	81,402	6%	65,229	4%	
総医師数	3,238	3,719	4,353	1,115	34%	481	15%	634	17%	
人口10万対	234.3	254.2	284.8	50.5	22%	19.8	8%	30.6	12%	
医療施設勤務医師数	3,041	3,475	4,146	1,105	36%	434	14%	671	19%	
人口10万対	220.1	237.5	271.2	51.2	23%	17.4	8%	33.8	14%	
男性医師数	2,635	2,923	3,320	685	26%	288	11%	397	14%	
人口10万対	190.7	199.8	217.2	26.5	14%	9.1	5%	17.4	9%	
女性医師数	406	552	826	420	103%	146	36%	274	50%	
人口10万対	29.4	37.7	54.0	24.7	84%	8.3	28%	16.3	43%	
病院勤務医師数	2,140	2,304	2,812	672	31%	164	8%	508	22%	
人口10万対	154.9	157.5	184.0	29.1	19%	2.6	2%	26.5	17%	
診療所勤務医師数	901	1,171	1,334	433	48%	270	30%	163	14%	
人口10万対	65.2	80.0	87.3	22.1	34%	14.8	23%	7.2	9%	
医療施設勤務医 平均年齢	45.9	47.7	49.4	3.6	8%	1.8	4%	1.8	4%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	842	730	812	-30	-4%	-112	-13%	82	11%
	35-49歳	1,204	1,399	1,421	217	18%	195	16%	22	2%
	50-64歳	567	880	1,246	679	120%	313	55%	366	42%
	65歳以上	428	466	667	239	56%	38	9%	201	43%
	75歳以上(再掲)	83	185	213	130	157%	102	123%	28	15%
男性	24-34歳	662	530	562	-100	-15%	-132	-20%	32	6%
	35-49歳	1,065	1,180	1,095	30	3%	115	11%	-85	-7%
	50-64歳	512	785	1,066	554	108%	273	53%	281	36%
	65歳以上	396	428	597	201	51%	32	8%	169	39%
	75歳以上(再掲)	77	170	195	118	153%	93	121%	25	15%
女性	24-34歳	180	200	250	70	39%	20	11%	50	25%
	35-49歳	139	219	326	187	135%	80	58%	107	49%
	50-64歳	55	95	180	125	227%	40	73%	85	89%
	65歳以上	32	38	70	38	119%	6	19%	32	84%
	75歳以上(再掲)	6	15	18	12	200%	9	150%	3	20%
病院	24-34歳	825	713	795	-30	-4%	-112	-14%	82	12%
	35-49歳	949	1,081	1,155	206	22%	132	14%	74	7%
	50-64歳	277	405	672	395	143%	128	46%	267	66%
	65歳以上	89	105	190	101	113%	16	18%	85	81%
	75歳以上(再掲)	14	30	44	30	214%	16	114%	14	47%
診療所	24-34歳	17	17	17	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	255	318	266	11	4%	63	25%	-52	-16%
	50-64歳	290	475	574	284	98%	185	64%	99	21%
	65歳以上	339	361	477	138	41%	22	6%	116	32%
	75歳以上(再掲)	69	155	169	100	145%	86	125%	14	9%
	85歳以上(再掲)	7	15	36	29	414%	8	114%	21	140%



## 仙台医療圏

### <医師数の推移>

仙台医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科は、外科(総数)、小児外科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科であり、少ない診療科はない。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、外科(総数)、小児外科である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、形成外科、皮膚科、放射線科、救急科である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	3,041	220.1	55	3,475	237.5	54	4,146	271.2	54	1,105	36%	51.2	23%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	1,242	89.9	54	1,289	88.1	53	1,574	103.0	54	332	27%	13.1	15%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	190	13.7	56	204	13.9	55	236	15.4	54	46	24%	1.7	12%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	108	7.8	49	153	10.5	52	191	12.5	50	83	77%	4.7	60%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	378	27.4	57	352	24.1	58	367	24.0	57	-11	-3%	-3.3	-12%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	21	1.5	67	21	1.4	66	18	1.2	58	-3	-14%	-0.3	-23%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	41	3.0	59	39	2.7	54	46	3.0	53	5	12%	0.0	1%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	59	4.3	49	67	4.6	49	80	5.2	48	21	36%	1.0	23%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	173	12.5	49	214	14.6	50	259	16.9	50	86	50%	4.4	35%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	22	1.6	55	20	1.4	49	41	2.7	54	19	86%	1.1	68%
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	64	4.6	48	88	6.0	50	104	6.8	49	40	63%	2.2	47%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	115	8.3	49	149	10.2	51	169	11.1	52	54	47%	2.7	33%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	96	6.9	50	118	8.1	53	133	8.7	55	37	39%	1.8	25%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	62	4.5	52	73	5.0	51	86	5.6	50	24	39%	1.1	25%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	172	12.4	56	161	11.0	55	194	12.7	55	22	13%	0.2	2%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	45	3.3	84	52	3.6	67	50	3.3	58	5	11%	0.0	0%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	66	4.8	55	82	5.6	56	105	6.9	55	39	59%	2.1	44%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	91	6.6	58	85	5.8	53	135	8.8	54	44	48%	2.2	34%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				17	1.2	49	35	2.3	49	18	106%	1.1	97%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				139	9.5	48	148	9.7	46	148	6%	0.2	2%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	96	6.9	56	152	10.4	60	175	11.4	57	79	82%	4.5	65%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 仙台医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は98,959人(-6%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は1,051人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は364人であり、全国平均(329人)と比べて高いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は34%増え、その伸び率は全国平均(37%)を下回る。

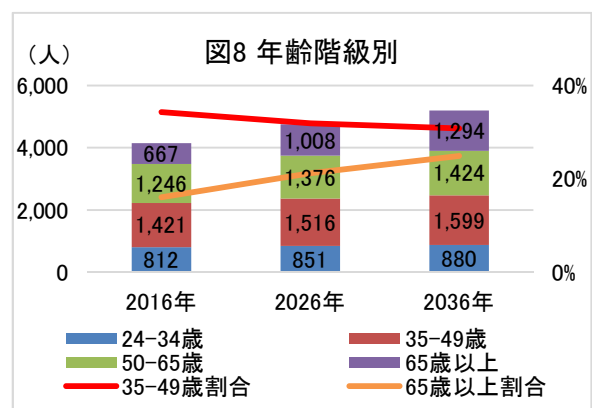
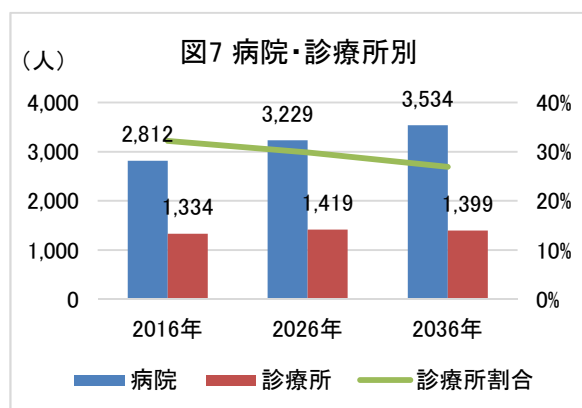
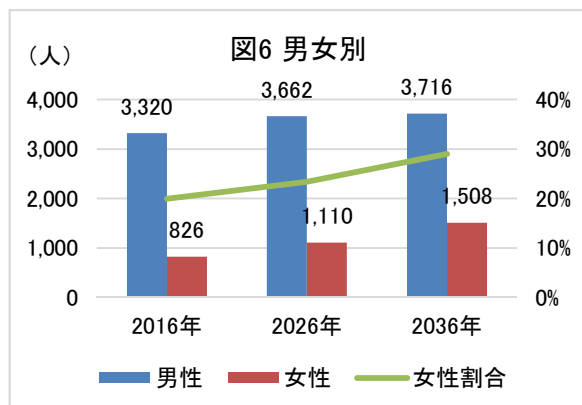
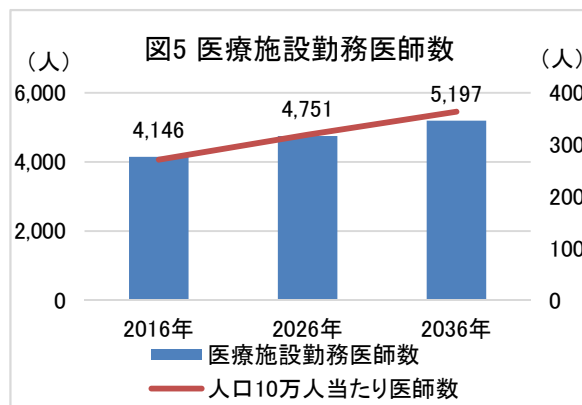
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて396人(12%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に682人(83%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は29%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて722人(26%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に65人(-5%)増え、全国平均(-7%)を下回る減少率である。2036年の診療所医師割合は27%と、全国平均(26%)を上回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は178人(13%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて627人(94%)増え、全国平均(93%)を上回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年16%、2036年25%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



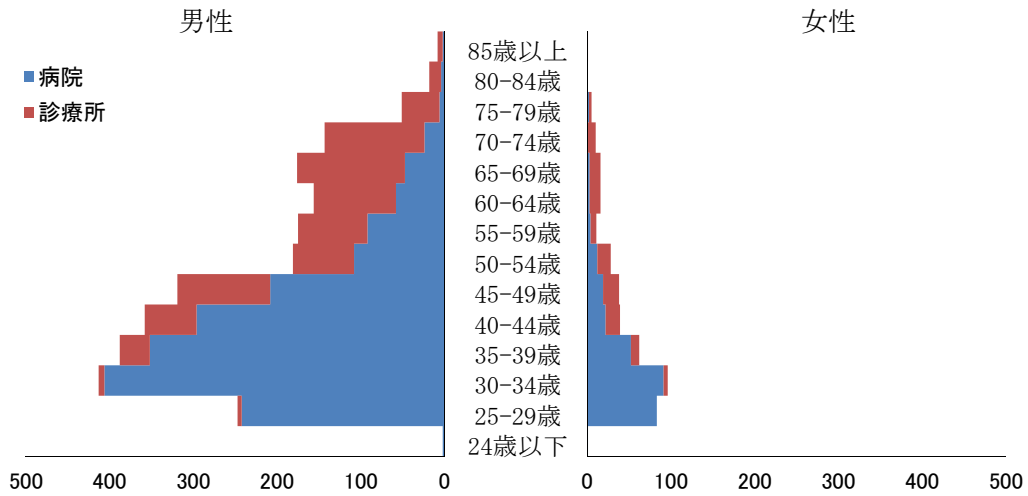
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 仙台医療圏

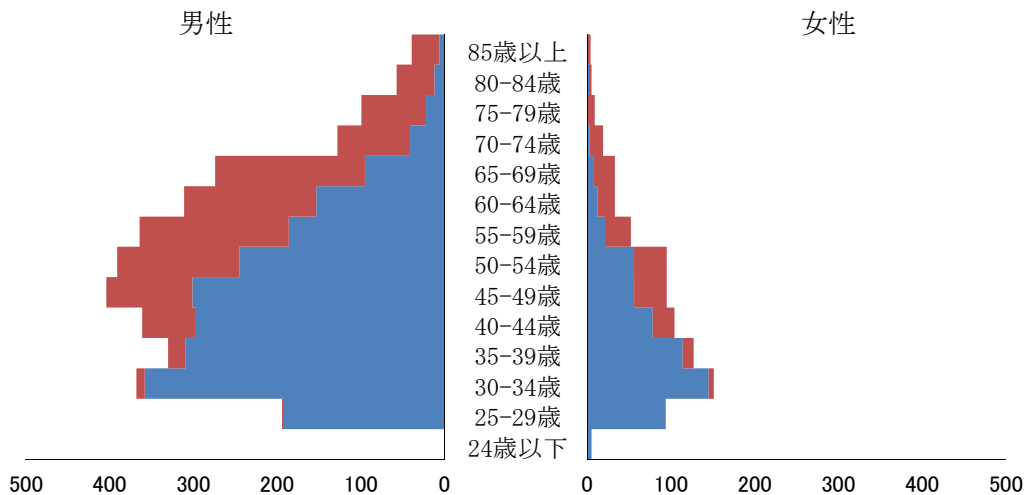
< 医師数ピラミッドの推移 (含推計) >

(単位:人)

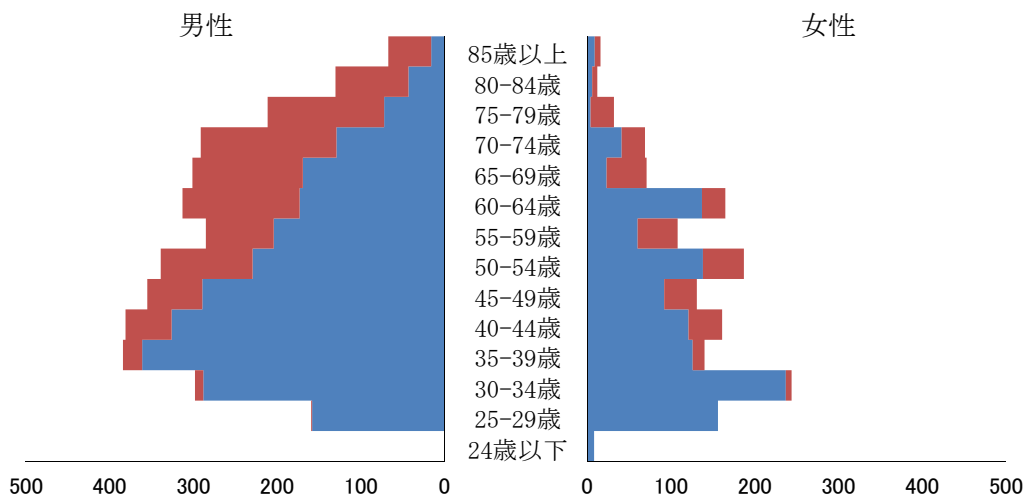
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 仙台医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	1,528,508	1,487,516	1,429,549	-98,959	-6%	-40,992	-3%	-57,967	-4%	
医療施設勤務医師数	4,146	4,751	5,197	1,051	25%	605	15%	446	9%	
人口10万対	271.2	319.4	363.5	92.3	34%	48.1	18%	44.1	14%	
男性医師数	3,320	3,662	3,716	396	12%	342	10%	54	1%	
人口10万対	217.2	246.2	259.9	42.7	20%	29.0	13%	13.8	6%	
女性医師数	826	1,110	1,508	682	83%	284	34%	398	36%	
人口10万対	54.0	74.6	105.5	51.4	95%	20.6	38%	30.9	41%	
病院勤務医師数	2,812	3,229	3,534	722	26%	417	15%	305	9%	
人口10万対	184.0	217.1	247.2	63.2	34%	33.1	18%	30.1	14%	
診療所勤務医師数	1,334	1,419	1,399	65	5%	85	6%	-20	-1%	
人口10万対	87.3	95.4	97.9	10.6	12%	8.1	9%	2.5	3%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	812	851	880	68	8%	39	5%	29	3%
	35-49歳	1,421	1,516	1,599	178	13%	95	7%	83	5%
	50-64歳	1,246	1,376	1,424	178	14%	130	10%	48	3%
	65歳以上	667	1,008	1,294	627	94%	341	51%	286	28%
	75歳以上(再掲)	213	336	486	273	128%	123	58%	150	45%
男性	24-34歳	562	588	456	-106	-19%	26	5%	-132	-22%
	35-49歳	1,095	1,093	1,162	67	6%	-2	0%	69	6%
	50-64歳	1,066	1,080	1,008	-58	-5%	14	1%	-72	-7%
	65歳以上	597	901	1,090	493	83%	304	51%	189	21%
	75歳以上(再掲)	195	297	432	237	122%	102	52%	135	45%
女性	24-34歳	250	262	408	158	63%	12	5%	146	56%
	35-49歳	326	429	444	118	36%	103	32%	15	3%
	50-64歳	180	310	451	271	151%	130	72%	141	45%
	65歳以上	70	109	205	135	193%	39	56%	96	88%
	75歳以上(再掲)	18	39	56	38	211%	21	117%	17	44%
病院	24-34歳	795	834	862	67	8%	39	5%	28	3%
	35-49歳	1,155	1,248	1,318	163	14%	93	8%	70	6%
	50-64歳	672	807	853	181	27%	135	20%	46	6%
	65歳以上	190	340	501	311	164%	150	79%	161	47%
	75歳以上(再掲)	44	83	146	102	232%	39	89%	63	76%
診療所	24-34歳	17	17	18	1	6%	0	0%	1	6%
	35-49歳	266	229	234	-32	-12%	-37	-14%	5	2%
	50-64歳	574	531	461	-113	-20%	-43	-7%	-70	-13%
	65歳以上	477	642	686	209	44%	165	35%	44	7%
	75歳以上(再掲)	169	248	313	144	85%	79	47%	65	26%
	85歳以上(再掲)	36	39	58	22	61%	3	8%	19	49%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 大崎・栗原医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は36,868人(-12%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は116人(34%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は165人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は52%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

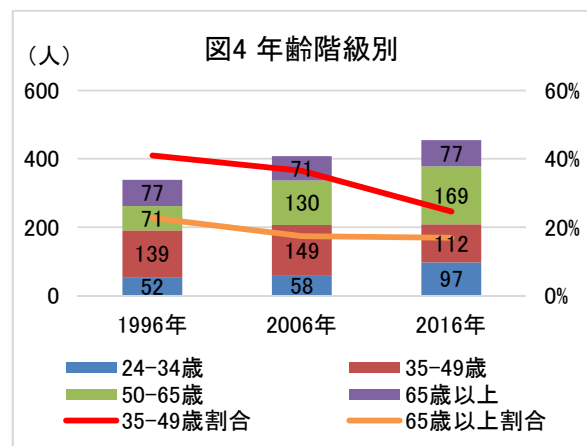
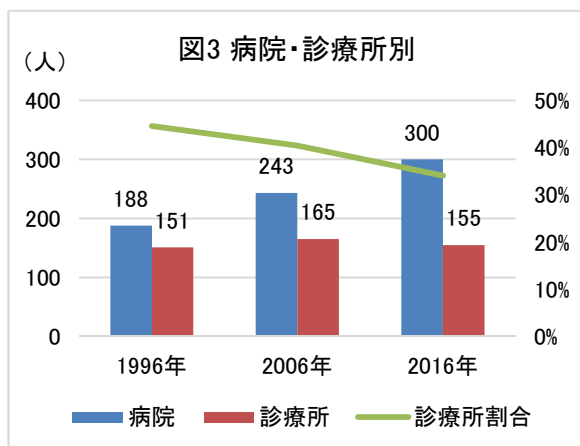
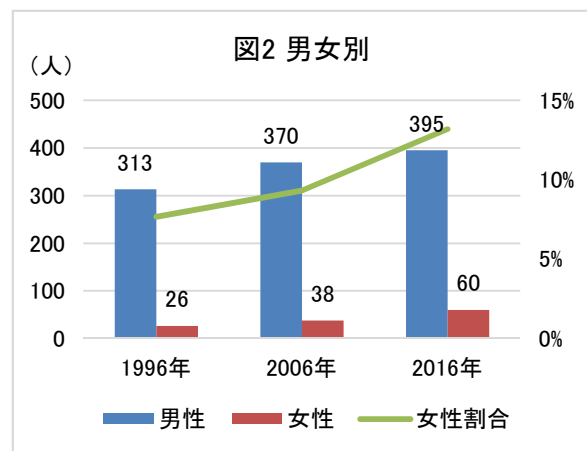
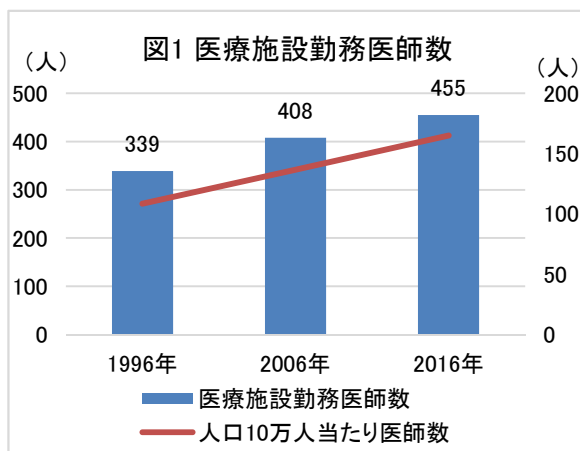
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて82人(26%)増え、全国平均(20%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に34人(131%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は13%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて112人(60%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に4人(3%)増え、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は34%と、全国平均(34%)と同程度である。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は27人(-19%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて増減がなく、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年23%、2016年17%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 大崎・栗原医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	312,699	298,546	275,831	-36,868	-12%	-14,153	-5%	-22,715	-8%	
総医師数	341	423	469	128	38%	82	24%	46	11%	
人口10万対	109.1	141.7	170.0	61.0	56%	32.6	30%	28.3	20%	
医療施設勤務医師数	339	408	455	116	34%	69	20%	47	12%	
人口10万対	108.4	136.7	165.0	56.5	52%	28.3	26%	28.3	21%	
男性医師数	313	370	395	82	26%	57	18%	25	7%	
人口10万対	100.1	123.9	143.2	43.1	43%	23.8	24%	19.3	16%	
女性医師数	26	38	60	34	131%	12	46%	22	58%	
人口10万対	8.3	12.7	21.8	13.4	162%	4.4	53%	9.0	71%	
病院勤務医師数	188	243	300	112	60%	55	29%	57	23%	
人口10万対	60.1	81.4	108.8	48.6	81%	21.3	35%	27.4	34%	
診療所勤務医師数	151	165	155	4	3%	14	9%	-10	-6%	
人口10万対	48.3	55.3	56.2	7.9	16%	7.0	14%	0.9	2%	
医療施設勤務医 平均年齢	50.9	50.3	50.6	-0.3	-1%	-0.6	-1%	0.3	1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	52	58	97	45	87%	6	12%	39	67%
	35-49歳	139	149	112	-27	-19%	10	7%	-37	-25%
	50-64歳	71	130	169	98	138%	59	83%	39	30%
	65歳以上	77	71	77	0	0%	-6	-8%	6	8%
	75歳以上(再掲)	19	29	24	5	26%	10	53%	-5	-17%
男性	24-34歳	46	48	66	20	43%	2	4%	18	38%
	35-49歳	128	129	96	-32	-25%	1	1%	-33	-26%
	50-64歳	66	127	160	94	142%	61	92%	33	26%
	65歳以上	73	66	73	0	0%	-7	-10%	7	11%
	75歳以上(再掲)	19	27	22	3	16%	8	42%	-5	-19%
女性	24-34歳	6	10	31	25	417%	4	67%	21	210%
	35-49歳	11	20	16	5	45%	9	82%	-4	-20%
	50-64歳	5	3	9	4	80%	-2	-40%	6	200%
	65歳以上	4	5	4	0	0%	1	25%	-1	-20%
	75歳以上(再掲)	0	2	2	2		2		0	0%
病院	24-34歳	50	56	95	45	90%	6	12%	39	70%
	35-49歳	92	104	83	-9	-10%	12	13%	-21	-20%
	50-64歳	31	63	90	59	190%	32	103%	27	43%
	65歳以上	15	20	32	17	113%	5	33%	12	60%
	75歳以上(再掲)	1	6	10	9	900%	5	500%	4	67%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	47	45	29	-18	-38%	-2	-4%	-16	-36%
	50-64歳	40	67	79	39	98%	27	68%	12	18%
	65歳以上	62	51	45	-17	-27%	-11	-18%	-6	-12%
	75歳以上(再掲)	18	23	14	-4	-22%	5	28%	-9	-39%
	85歳以上(再掲)	2	0	2	0	0%	-2	-100%	2	

## 大崎・栗原医療圏

## ＜医師数の推移＞

大崎・栗原医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、精神科、脳神経外科、整形外科、皮膚科、眼科、放射線科、麻酔科、救急科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	339	108.4	41	408	136.7	41	455	165.0	42	116	34%	56.5	52%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	171	54.7	44	186	62.3	44	183	66.3	43	12	7%	11.7	21%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	13	4.2	35	7	2.3	29	11	4.0	33	-2	-15%	-0.2	-4%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	10	3.2	38	18	6.0	42	24	8.7	43	14	140%	5.5	172%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	52	16.6	45	48	16.1	47	46	16.7	47	-6	-12%	0.0	0%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	0	0.0	43	1	0.3	47	0	0.0	41	0	0	0.0	0.0
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	3	1.0	46	4	1.3	46	4	1.5	44	1	33%	0.5	51%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	6	1.9	40	8	2.7	41	9	3.3	40	3	50%	1.3	70%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	21	6.7	37	28	9.4	39	34	12.3	42	13	62%	5.6	84%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	3	1.0	46	3	1.1	44	3	3	1.1	1.1
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	4	1.3	38	9	3.0	40	12	4.4	42	8	200%	3.1	240%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	12	3.8	40	14	4.7	38	19	6.9	42	7	58%	3.1	79%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	7	2.2	36	9	3.0	38	8	2.9	36	1	14%	0.7	30%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	9	2.9	45	11	3.7	45	12	4.4	45	3	33%	1.5	51%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	17	5.4	40	17	5.7	41	13	4.7	38	-4	-24%	-0.7	-13%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	0	0.0	40	2	0.7	44	4	1.5	47	4	4	1.5	1.5
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	1.0	42	5	1.7	43	6	2.2	42	3	100%	1.2	127%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	6	1.9	44	9	3.0	44	12	4.4	44	6	100%	2.4	127%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				1	0.3	43	7	2.5	50	6	600%	2.2	658%
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				26	8.7	47	42	15.2	52	42	62%	6.5	75%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	5	1.6	44	2	0.7	41	6	2.2	41	1	20%	0.6	36%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 大崎・栗原医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は63,322人(-23%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は60人(13%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は47%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

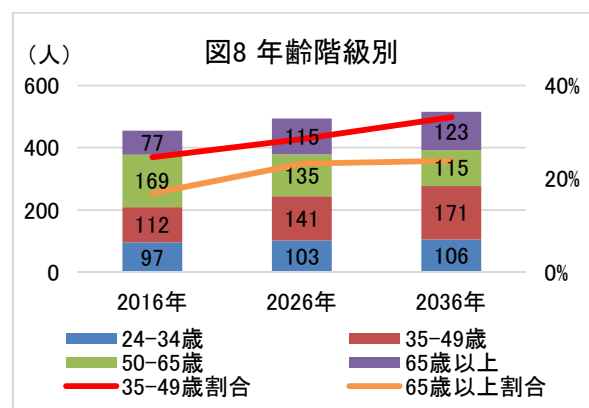
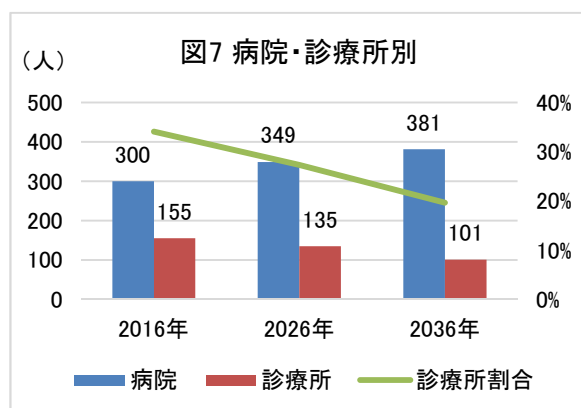
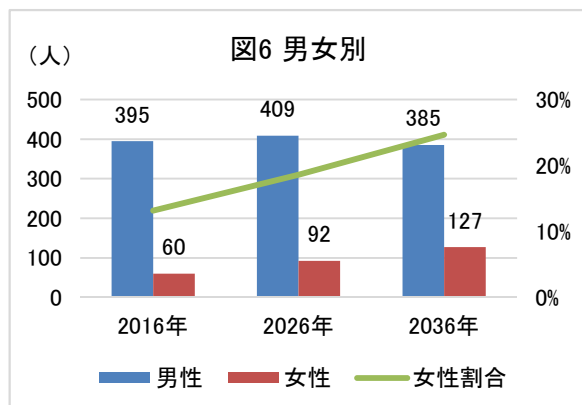
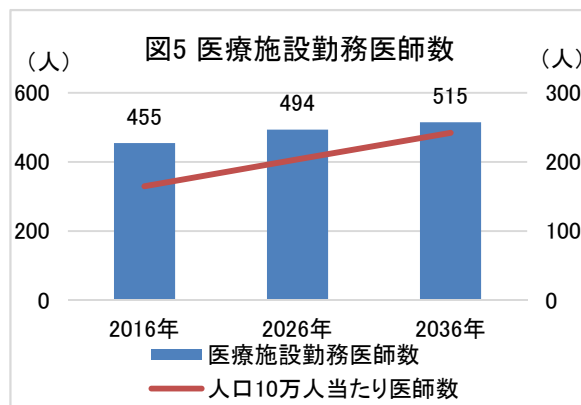
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて10人(-3%)減り、全国平均(7%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に67人(112%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は25%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて81人(27%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に54人(-35%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は20%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は59人(53%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて46人(60%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年17%、2036年24%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

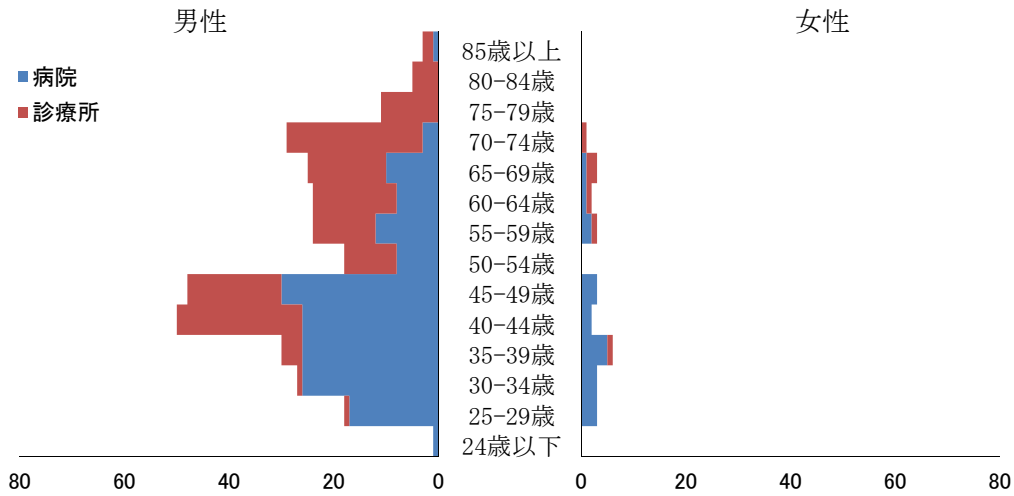


## 大崎・栗原医療圏

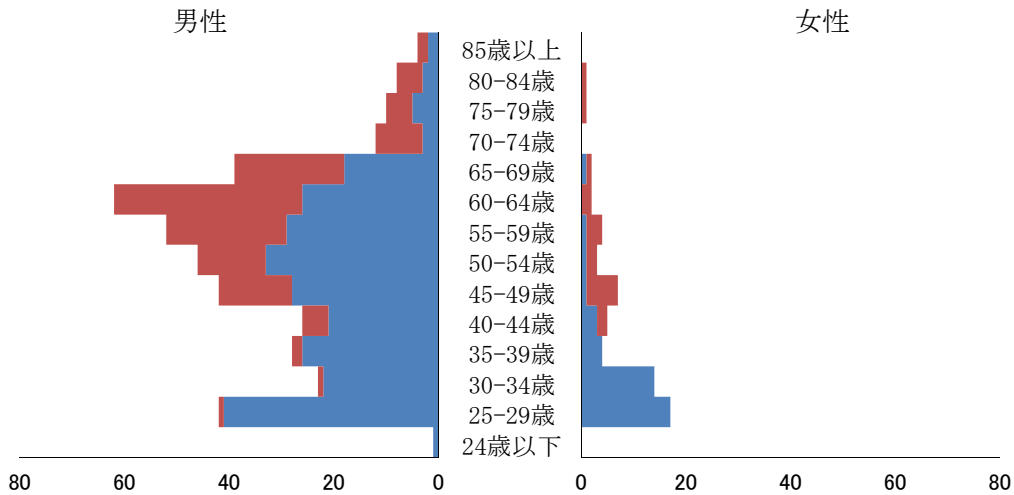
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

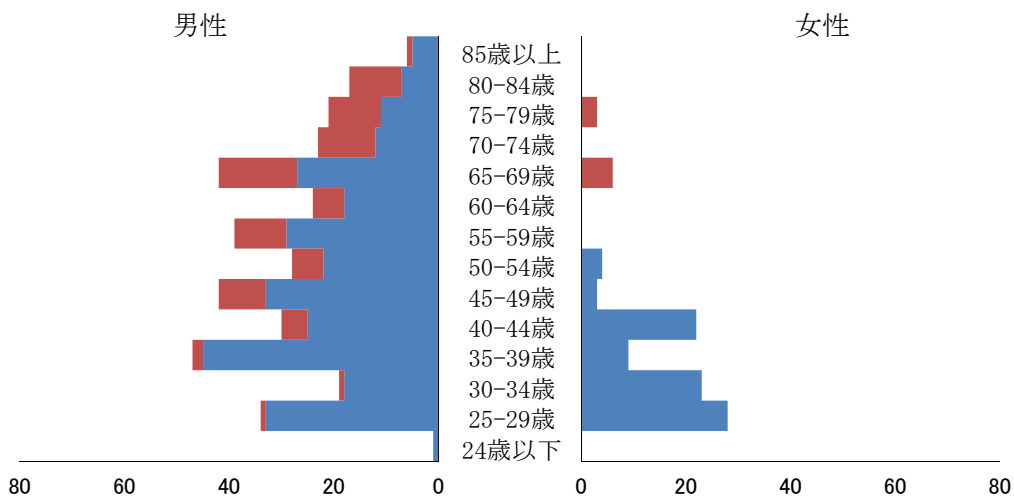
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 大崎・栗原医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	275,831	242,465	212,509	-63,322	-23%	-33,366	-12%	-29,956	-12%	
医療施設勤務医師数	455	494	515	60	13%	39	9%	21	4%	
人口10万対	165.0	203.7	242.3	77.4	47%	38.8	24%	38.6	19%	
男性医師数	395	409	385	-10	-3%	14	4%	-24	-6%	
人口10万対	143.2	168.7	181.2	38.0	27%	25.5	18%	12.5	7%	
女性医師数	60	92	127	67	112%	32	53%	35	38%	
人口10万対	21.8	37.9	59.8	38.0	175%	16.2	74%	21.8	58%	
病院勤務医師数	300	349	381	81	27%	49	16%	32	9%	
人口10万対	108.8	143.9	179.3	70.5	65%	35.2	32%	35.3	25%	
診療所勤務医師数	155	135	101	-54	-35%	-20	-13%	-34	-25%	
人口10万対	56.2	55.7	47.5	-8.7	-15%	-0.5	-1%	-8.2	-15%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	97	103	106	9	9%	6	6%	3	3%
	35-49歳	112	141	171	59	53%	29	26%	30	21%
	50-64歳	169	135	115	-54	-32%	-34	-20%	-20	-15%
	65歳以上	77	115	123	46	60%	38	49%	8	7%
	75歳以上(再掲)	24	29	45	21	88%	5	21%	16	55%
男性	24-34歳	66	71	54	-12	-18%	5	8%	-17	-24%
	35-49歳	96	105	126	30	31%	9	9%	21	20%
	50-64歳	160	123	91	-69	-43%	-37	-23%	-32	-26%
	65歳以上	73	110	114	41	56%	37	51%	4	4%
	75歳以上(再掲)	22	28	42	20	91%	6	27%	14	50%
女性	24-34歳	31	33	51	20	65%	2	6%	18	55%
	35-49歳	16	48	54	38	238%	32	200%	6	13%
	50-64歳	9	7	18	9	100%	-2	-22%	11	157%
	65歳以上	4	4	4	0	0%	0	0%	0	0%
	75歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%
病院	24-34歳	95	101	104	9	9%	6	6%	3	3%
	35-49歳	83	115	137	54	65%	32	39%	22	19%
	50-64歳	90	88	81	-9	-10%	-2	-2%	-7	-8%
	65歳以上	32	45	59	27	84%	13	41%	14	31%
	75歳以上(再掲)	10	15	22	12	120%	5	50%	7	47%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	29	15	15	-14	-48%	-14	-48%	0	0%
	50-64歳	79	46	23	-56	-71%	-33	-42%	-23	-50%
	65歳以上	45	72	61	16	36%	27	60%	-11	-15%
	75歳以上(再掲)	14	15	26	12	86%	1	7%	11	73%
	85歳以上(再掲)	2	1	1	-1	-50%	-1	-50%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

## ＜医師数の推移＞

1996年から2016年にかけて、総人口は84,485人(-19%)減少した。図1に示すように、医療施設勤務医師数は93人(21%)増加した。2016年の人口10万人当たり医師数は152人であり、全国平均(240人)と比べて低いレベルにある。1996年から2016年にかけて人口10万人当たり医師数は50%増え、その伸び率は全国平均(31%)を上回る。

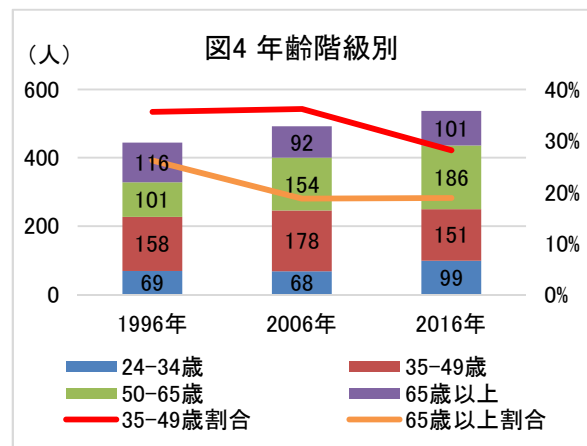
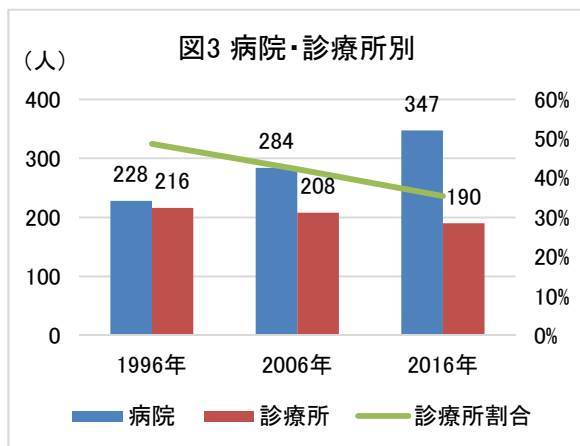
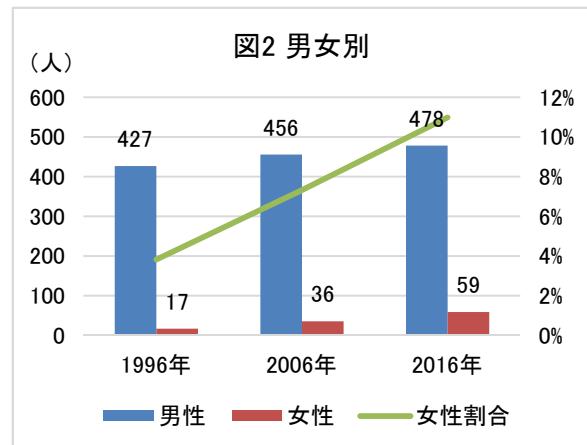
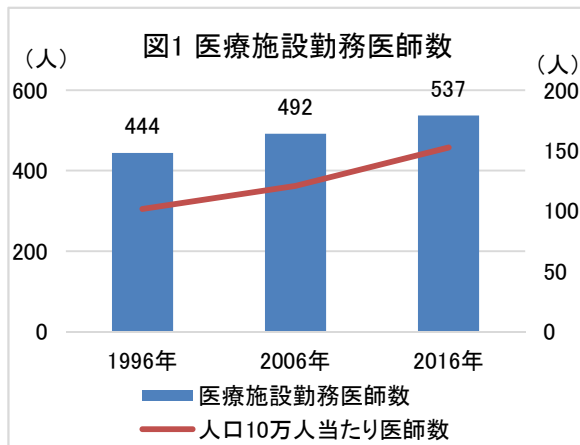
図2に示すように、男性医師は、1996年から2016年にかけて51人(12%)増え、全国平均(20%)を下回る増加率である。女性医師は、同期間に42人(247%)増え、全国平均(111%)を上回る増加率である。2016年の女性医師割合は11%と、全国平均(21%)を下回る。

図3に示すように、病院医師は、1996年から2016年にかけて119人(52%)増え、全国平均(37%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に26人(-12%)減り、全国平均(25%)を下回る増加率である。2016年の診療所医師割合は35%と、全国平均(34%)を上回る。

年齢構成別にみると、図4に示すように、1996年から2016年にかけて、35-49歳の医師は7人(-4%)減り、全国平均(11%)を下回る増加率となっており、医師不足を助長している可能性がある。

65歳以上の医師は、1996年から2016年にかけて15人(-13%)減り、全国平均(20%)を下回る増加率である。65歳以上の医師の比率は、1996年26%、2016年19%と減少傾向にある。

医師数の推移に関する詳細については、表1に掲載。



※全国値については序章全国版を参照。

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

表1 医師数の推移

	1996年	2006年	2016年	1996年→2016年		1996年→2006年		2006年→2016年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	436,853	407,254	352,368	-84,485	-19%	-29,599	-7%	-54,886	-13%	
総医師数	451	514	553	102	23%	63	14%	39	8%	
人口10万対	103.2	126.2	156.9	53.7	52%	23.0	22%	30.7	24%	
医療施設勤務医師数	444	492	537	93	21%	48	11%	45	9%	
人口10万対	101.6	120.8	152.4	50.8	50%	19.2	19%	31.6	26%	
男性医師数	427	456	478	51	12%	29	7%	22	5%	
人口10万対	97.7	112.0	135.7	37.9	39%	14.2	15%	23.7	21%	
女性医師数	17	36	59	42	247%	19	112%	23	64%	
人口10万対	3.9	8.8	16.7	12.9	330%	4.9	127%	7.9	89%	
病院勤務医師数	228	284	347	119	52%	56	25%	63	22%	
人口10万対	52.2	69.7	98.5	46.3	89%	17.5	34%	28.7	41%	
診療所勤務医師数	216	208	190	-26	-12%	-8	-4%	-18	-9%	
人口10万対	49.4	51.1	53.9	4.5	9%	1.6	3%	2.8	6%	
医療施設勤務医 平均年齢	52.0	51.3	50.7	-1.3	-2%	-0.7	-1%	-0.6	-1%	
医療施設勤務医師数	24-34歳	69	68	99	30	43%	-1	-1%	31	46%
	35-49歳	158	178	151	-7	-4%	20	13%	-27	-15%
	50-64歳	101	154	186	85	84%	53	52%	32	21%
	65歳以上	116	92	101	-15	-13%	-24	-21%	9	10%
	75歳以上(再掲)	27	42	29	2	7%	15	56%	-13	-31%
男性	24-34歳	61	58	72	11	18%	-3	-5%	14	24%
	35-49歳	156	158	136	-20	-13%	2	1%	-22	-14%
	50-64歳	96	149	171	75	78%	53	55%	22	15%
	65歳以上	114	91	99	-15	-13%	-23	-20%	8	9%
	75歳以上(再掲)	26	42	28	2	8%	16	62%	-14	-33%
女性	24-34歳	8	10	27	19	238%	2	25%	17	170%
	35-49歳	2	20	15	13	650%	18	900%	-5	-25%
	50-64歳	5	5	15	10	200%	0	0%	10	200%
	65歳以上	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
	75歳以上(再掲)	1	0	1	0	0%	-1	-100%	1	
病院	24-34歳	67	67	97	30	45%	0	0%	30	45%
	35-49歳	99	116	127	28	28%	17	17%	11	9%
	50-64歳	44	81	88	44	100%	37	84%	7	9%
	65歳以上	18	20	35	17	94%	2	11%	15	75%
	75歳以上(再掲)	7	8	8	1	14%	1	14%	0	0%
診療所	24-34歳	2	1	2	0	0%	-1	-50%	1	100%
	35-49歳	59	62	24	-35	-59%	3	5%	-38	-61%
	50-64歳	57	73	98	41	72%	16	28%	25	34%
	65歳以上	98	72	66	-32	-33%	-26	-27%	-6	-8%
	75歳以上(再掲)	20	34	21	1	5%	14	70%	-13	-38%
	85歳以上(再掲)	3	3	3	0	0%	0	0%	0	0%

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

## ＜医師数の推移＞

石巻・登米・気仙沼医療圏において、2016年の人口当たり医師数が多い診療科はなく、少ない診療科は、内科(総数)、小児科、精神科、小児外科、心臓血管外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科である。

また、1996年から2016年において医師が減少した診療科は、小児科、外科(総数)、小児外科、耳鼻咽喉科、産婦人科(総数)である。同期間に医師が50%以上増加した診療科は、心臓血管外科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、臨床研修医である。

表2 診療科別医師数の推移

		1996年			2006年			2016年			1996年→2016年			
		人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	人数	10万 当り	標準偏差 偏差値	増減数	増加率	10万 当り 増減数	10万 当り 増加率
医療施設勤務医師数	全国	230,297	183.4	81	263,540	206.3	80	304,759	239.8	90	74,462	32%	56.4	31%
	当該地域	444	101.6	40	492	120.8	39	537	152.4	40	93	21%	50.8	50%
内科(総数)	全国	94,495	75.3	34	100,197	78.4	29	113,688	89.5	31	19,193	20%	14.2	19%
	当該地域	194	44.4	41	208	51.1	40	231	65.6	42	37	19%	21.1	48%
小児科	全国	13,781	11.0	4.5	14,700	11.5	4.5	16,937	13.3	5.4	3,156	23%	2.4	21%
	当該地域	24	5.5	38	26	6.4	38	22	6.2	37	-2	-8%	0.7	14%
精神科	全国	10,093	8.0	4.0	12,474	9.8	4.5	15,609	12.3	5.5	5,516	55%	4.2	53%
	当該地域	24	5.5	44	28	6.9	44	32	9.1	44	8	33%	3.6	65%
外科(総数)	全国	26,070	20.8	9.2	23,224	18.2	6.9	24,073	18.9	7.3	-1,997	-8%	-1.8	-9%
	当該地域	69	15.8	45	61	15.0	45	58	16.5	47	-11	-16%	0.7	4%
小児外科	全国	554	0.4	0.6	661	0.5	0.6	802	0.6	0.7	248	45%	0.2	43%
	当該地域	2	0.5	50	1	0.2	45	1	0.3	45	-1	-50%	-0.2	-38%
心臓血管外科	全国	2,027	1.6	1.5	2,585	2.0	1.7	3,137	2.5	1.8	1,110	55%	0.9	53%
	当該地域	2	0.5	42	2	0.5	41	3	0.9	41	1	50%	0.4	86%
脳神経外科	全国	5,634	4.5	2.5	6,241	4.9	2.3	7,360	5.8	2.6	1,726	31%	1.3	29%
	当該地域	9	2.1	40	10	2.5	40	9	2.6	38	0	0%	0.5	24%
整形外科	全国	16,423	13.1	4.9	18,870	14.8	4.8	21,293	16.8	5.3	4,870	30%	3.7	28%
	当該地域	23	5.3	34	25	6.1	32	29	8.2	34	6	26%	3.0	56%
形成外科	全国	1,307	1.0	1.2	1,909	1.5	1.4	2,593	2.0	1.6	1,286	98%	1.0	96%
	当該地域	0	0.0	41	2	0.5	43	3	0.9	42	3		0.9	
皮膚科	全国	6,796	5.4	3.5	7,845	6.1	3.2	9,102	7.2	3.6	2,306	34%	1.7	32%
	当該地域	12	2.7	42	18	4.4	45	14	4.0	41	2	17%	1.2	45%
眼科	全国	10,982	8.7	4.7	12,362	9.7	4.1	13,144	10.3	4.1	2,162	20%	1.6	18%
	当該地域	12	2.7	37	19	4.7	38	15	4.3	35	3	25%	1.5	55%
耳鼻咽喉科	全国	8,834	7.0	3.5	8,909	7.0	3.2	9,272	7.3	3.1	438	5%	0.3	4%
	当該地域	19	4.3	42	14	3.4	39	10	2.8	36	-9	-47%	-1.5	-35%
泌尿器科	全国	5,174	4.1	2.3	6,133	4.8	2.3	7,062	5.6	2.5	1,888	36%	1.4	35%
	当該地域	16	3.7	48	16	3.9	46	18	5.1	48	2	13%	1.4	39%
産婦人科(総数)	全国	12,422	9.9	4.3	11,783	9.2	3.9	13,154	10.3	4.6	732	6%	0.5	5%
	当該地域	26	6.0	41	21	5.2	40	19	5.4	39	-7	-27%	-0.6	-9%
リハビリテーション科	全国	904	0.7	0.7	1,855	1.5	1.2	2,484	2.0	1.6	1,580	175%	1.2	171%
	当該地域	1	0.2	43	1	0.2	40	4	1.1	45	3	300%	0.9	396%
放射線科	全国	4,192	3.3	3.1	4,883	3.8	3.0	6,587	5.2	3.7	2,395	57%	1.8	55%
	当該地域	3	0.7	41	5	1.2	41	6	1.7	41	3	100%	1.0	148%
麻酔科	全国	5,046	4.0	3.3	6,209	4.9	3.4	9,162	7.2	4.5	4,116	82%	3.2	79%
	当該地域	3	0.7	40	6	1.5	40	9	2.6	40	6	200%	1.9	272%
救急科	全国				1,698	1.3	1.3	3,244	2.6	2.1	1,546	91%	1.2	92%
	当該地域				0	0.0	40	9	2.6	50	9		2.6	
臨床研修医	全国				14,402	11.3	8.6	16,701	13.1	9.3	16,701	16%	1.9	17%
	当該地域				22	5.4	43	38	10.8	47	38	73%	5.4	100%
その他	全国	5,563	4.4	4.5	6,600	5.2	5.1	9,355	7.4	5.7	3,792	68%	2.9	66%
	当該地域	5	1.1	43	7	1.7	43	7	2.0	41	2	40%	0.8	74%

(注1) 救急科と臨床研修医については2006年→2016年の推移を表記した。

(注2) 医師数が多い診療科は偏差値が55より大きい科、少ない診療科は偏差値が45より小さい科。偏差値の定義は序章を参照。

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

### <医師将来推計>

2016年から2036年にかけて、総人口は74,524人(-21%)減少すると推計された。図5に示すように、医療施設勤務医師数は136人(25%)増加すると推計された。2036年の人口10万人当たり医師数は242人であり、全国平均(329人)と比べて低いレベルにある。2016年から2036年にかけて人口10万人当たり医師数は59%増え、その伸び率は全国平均(37%)を上回る。

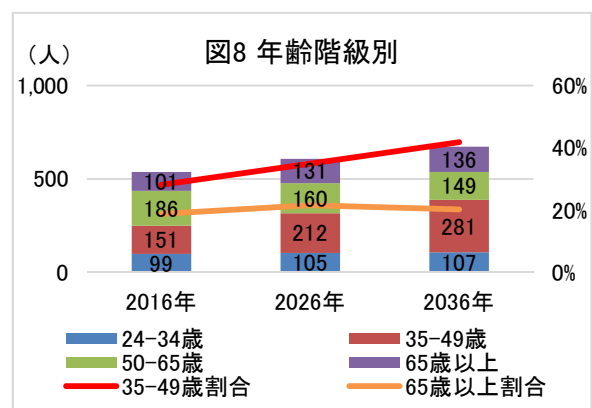
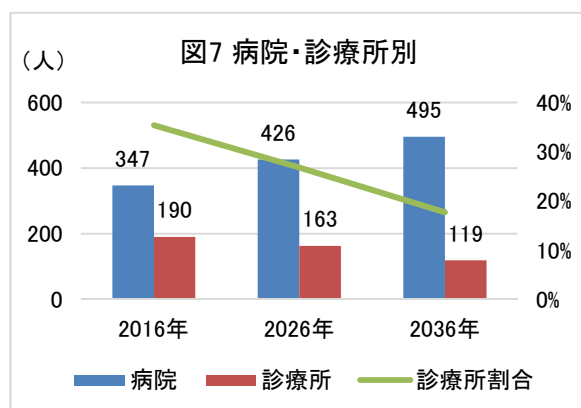
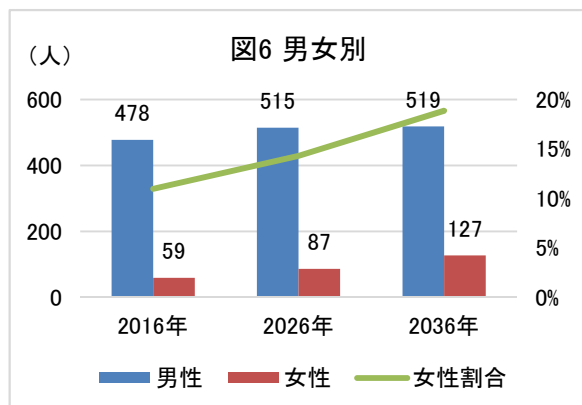
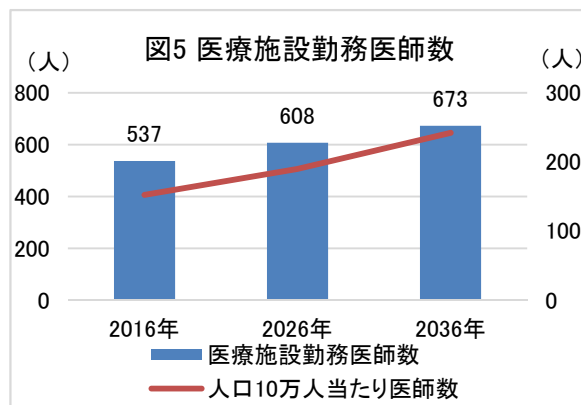
図6に示すように、男性医師は、2016年から2036年にかけて41人(9%)増え、全国平均(7%)を上回る増加率である。女性医師は、同期間に68人(115%)増え、全国平均(76%)を上回る増加率である。2036年の女性医師割合は19%と、全国平均(31%)を下回る。

図7に示すように、病院医師は、2016年から2036年にかけて148人(43%)増え、全国平均(25%)を上回る増加率である。診療所医師は、同期間に71人(-37%)減り、全国平均(-7%)を上回る減少率である。2036年の診療所医師割合は18%と、全国平均(26%)を下回る。

年齢構成別にみると、図8に示すように、2016年から2036年にかけて、35-49歳の医師は130人(86%)増え、全国平均(8%)を上回る増加率と推計された。

65歳以上の医師は、2016年から2036年にかけて35人(35%)増え、全国平均(93%)を下回る増加率と推計された。65歳以上の医師の比率は、2016年19%、2036年20%と増加傾向にあり、地域の医師の高齢化が着実に進んでいくと推計された。

医師将来推計に関する詳細については、表3に掲載。



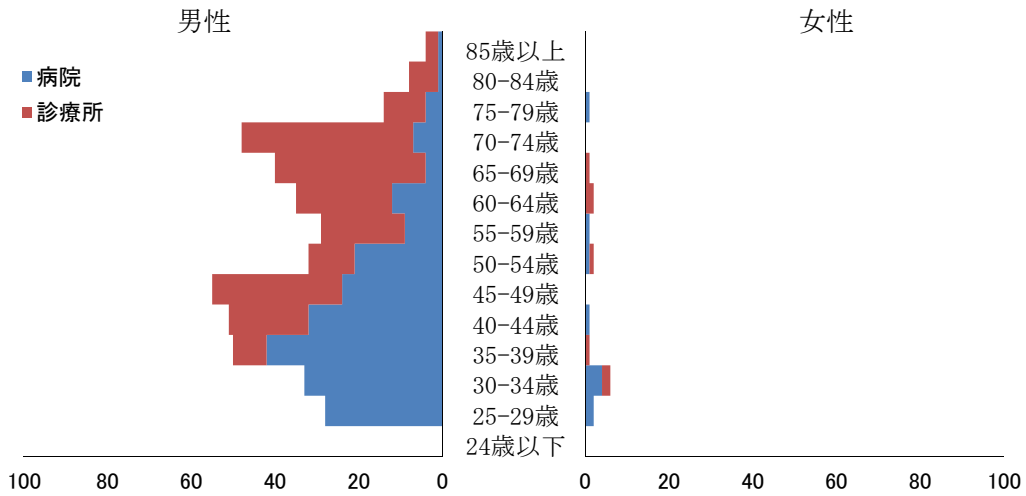
(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

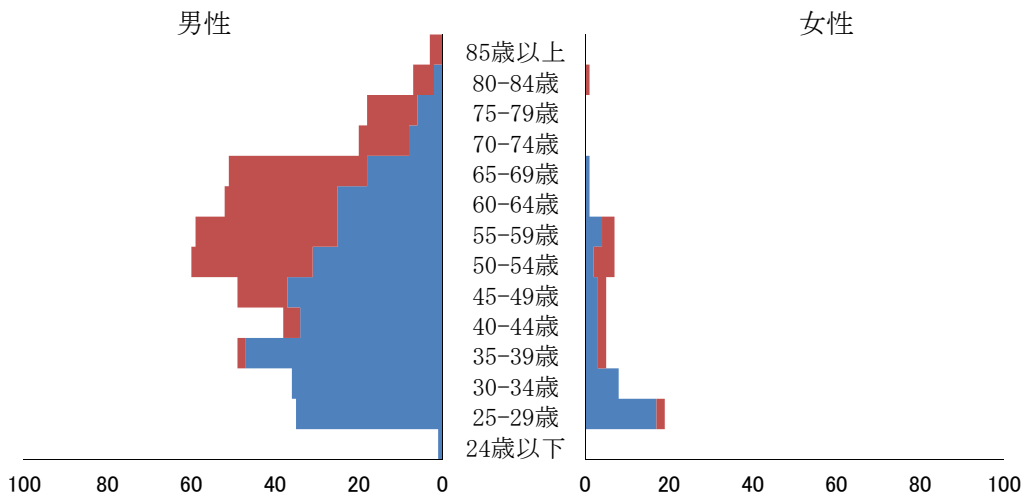
<医師数ピラミッドの推移(含推計)>

(単位:人)

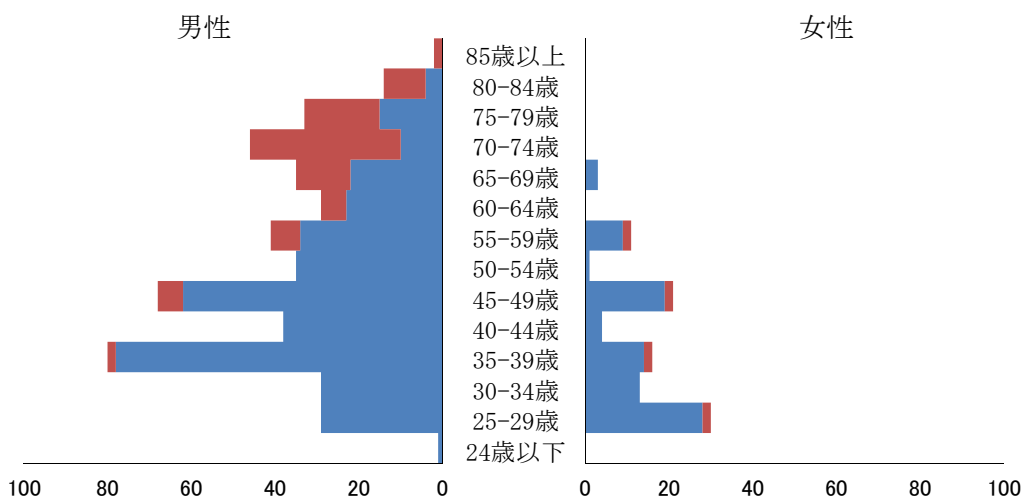
1996年



2016年



2036年



(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)

## 石巻・登米・気仙沼医療圏

表3 医師将来推計

	2016年	2026年	2036年	2016年→2036年		2016年→2026年		2026年→2036年		
	実数	実数	実数	増減数	増加率	増減数	増加率	増減数	増加率	
総人口	352,368	320,534	277,844	-74,524	-21%	-31,834	-9%	-42,690	-13%	
医療施設勤務医師数	537	608	673	136	25%	71	13%	65	11%	
人口10万対	152.4	189.7	242.2	89.8	59%	37.3	24%	52.5	28%	
男性医師数	478	515	519	41	9%	37	8%	4	1%	
人口10万対	135.7	160.7	186.8	51.1	38%	25.0	18%	26.1	16%	
女性医師数	59	87	127	68	115%	28	47%	40	46%	
人口10万対	16.7	27.1	45.7	29.0	173%	10.4	62%	18.6	68%	
病院勤務医師数	347	426	495	148	43%	79	23%	69	16%	
人口10万対	98.5	132.9	178.2	79.7	81%	34.4	35%	45.3	34%	
診療所勤務医師数	190	163	119	-71	-37%	-27	-14%	-44	-27%	
人口10万対	53.9	50.9	42.8	-11.1	-21%	-3.1	-6%	-8.0	-16%	
医療施設 勤務医師 数	24-34歳	99	105	107	8	8%	6	6%	2	2%
	35-49歳	151	212	281	130	86%	61	40%	69	33%
	50-64歳	186	160	149	-37	-20%	-26	-14%	-11	-7%
	65歳以上	101	131	136	35	35%	30	30%	5	4%
	75歳以上(再掲)	29	42	51	22	76%	13	45%	9	21%
男性	24-34歳	72	76	59	-13	-18%	4	6%	-17	-22%
	35-49歳	136	166	200	64	47%	30	22%	34	20%
	50-64歳	171	145	135	-36	-21%	-26	-15%	-10	-7%
	65歳以上	99	128	125	26	26%	29	29%	-3	-2%
	75歳以上(再掲)	28	42	47	19	68%	14	50%	5	12%
女性	24-34歳	27	29	44	17	63%	2	7%	15	52%
	35-49歳	15	37	63	48	320%	22	147%	26	70%
	50-64歳	15	17	16	1	7%	2	13%	-1	-6%
	65歳以上	2	4	4	2	100%	2	100%	0	0%
	75歳以上(再掲)	1	0	0	-1	-100%	-1	-100%	0	
病院	24-34歳	97	103	105	8	8%	6	6%	2	2%
	35-49歳	127	182	234	107	84%	55	43%	52	29%
	50-64歳	88	92	99	11	13%	4	5%	7	8%
	65歳以上	35	49	57	22	63%	14	40%	8	16%
	75歳以上(再掲)	8	19	21	13	163%	11	138%	2	11%
診療所	24-34歳	2	2	2	0	0%	0	0%	0	0%
	35-49歳	24	13	13	-11	-46%	-11	-46%	0	0%
	50-64歳	98	59	20	-78	-80%	-39	-40%	-39	-66%
	65歳以上	66	89	84	18	27%	23	35%	-5	-6%
	75歳以上(再掲)	21	25	32	11	52%	4	19%	7	28%
	85歳以上(再掲)	3	2	2	-1	-33%	-1	-33%	0	0%

(注) 二次医療圏別の5歳階級別、性別、病院・診療所別医師数の過去(2006年から2016年まで)のトレンドが、今後20年間も同様に移行すると仮定した場合に、2016年の10年後、20年後に医師数が何人になるかを将来推計した。(ただし、2026年、2036年の34歳以下の医師数は、2016年の医師数に近年の定員増を考慮した数とし、男女比については、2036年に1:1になると仮定した)